

篠路駅周辺地区まちづくりに関するアンケート

調査報告書

平成 30 年 3 月

札幌市

目次

I. 調査の概要.....	1
1. 目的.....	1
2. 実施概要.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 集計・分析上の注意点.....	1
II. 回答者の属性.....	3
1. 性別（7-Q1）.....	3
2. 年齢（7-Q2）.....	3
3. 住まい（7-Q3）.....	4
4. 職業（7-Q4）.....	4
5. 世帯構成（7-Q5）.....	5
6. 居住形態（7-Q6）.....	5
7. 普通自動車免許の有無（7-Q7）.....	6
8. 篠路のまちが好きですか？（7-Q8）.....	6
III. 調査結果の概要.....	7
1. 日常的な生活の場としての篠路について.....	7
2. 地区内の回遊性や余暇活動を楽しむための地域資源について.....	7
3. 市民が主役のまちづくりの展開について.....	8
IV. 調査結果の詳細.....	9
1. “暮らし”に関する設問.....	9
2. “地域資源”に関する設問.....	17
3. “篠路駅の利用状況”に関する設問.....	21
4. “まちの魅力”に関する設問.....	23
5. “公共空間の利活用”に関する設問.....	26
6. “地域のまちづくり活動”に関する設問.....	30
7. まちづくりについての自由記述意見.....	35

I. 調査の概要

1. 目的

篠路駅周辺地区のまちづくりの推進に係り、札幌市では昨年度、「篠路まちづくりワークショップ」を開催し、ワークショップ参加者が篠路の未来を思い描いた『みんなの想い』が取りまとめられました。また、本年度は思い描いた『みんなの想い』を実現するための取組を具体的に検討するため、「みんなの想い取りまとめ会議」を実施してまいりました。

本アンケート調査は、『篠路駅周辺地区が目指すべきまちづくりの方向性』について、地域の皆様がどのように考えているかを調査し、篠路駅周辺地区のまちづくりを進めるにあたって基礎資料とするために実施しました。

2. 実施概要

本調査は以下のとおり実施しました。

ア 対象者	篠路1条～篠路10条にお住まいの18歳以上（平成28年10月1日現在）の男女 参考：篠路地区の人口 24,674 [*] 人 ※データ整理の関係上、15歳以上の住民基本台帳人口を示す
イ 調査方法	調査票を郵送し、返信用封筒で回収
ウ 調査期間	平成29年10月6日～16日（11日間）
エ 抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出

3. 回収結果

回収結果は以下の通りでした。

発送数	1,293人
回答数（回収率）	437名（33.8%）

4. 集計・分析上の注意点

- 実際に用いた調査票の言葉が長い選択肢については、グラフや文章で示す際、文章を短縮しているものがあります。

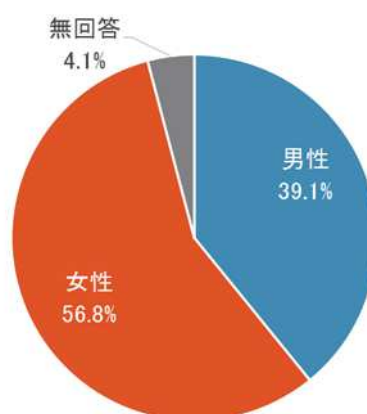
-
- 集計結果は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを百分率（%）で表示しています。そのため、選択肢から1つだけ選択する設問では、%を合計しても100.0%にならないことがあります。
 - 複数選択可能なものは、割合の母数をアンケート回答数（437名）としています。
 - その他の記載のあった内容については、同じ内容のものについてはまとめて掲載し、回答数を（ ）で示しています。
 - 自由記載の回答については、記述事項を一部整理・要約して掲載しています。
 - 第2次札幌市都市計画マスタープラン策定時に実施したアンケート（回答数903名、平成26年11月26日回収分まで）と、このアンケートとで比較可能な設問については、比較を行っています。

II. 回答者の属性

1. 性別（7-Q1）

- 「男性」が39.1%、「女性」が56.8%と、女性の割合が高くなっています。

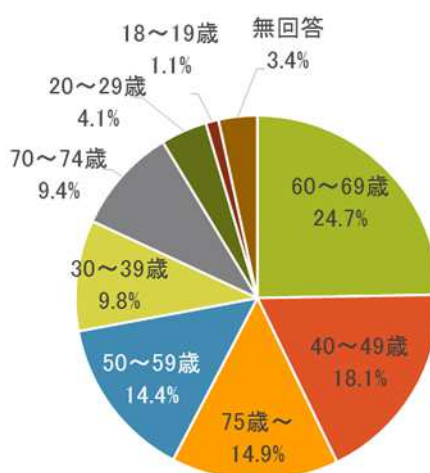
	実数	割合
男性	171	39.1%
女性	248	56.8%
無回答	18	4.1%
合計	437	100.0%



2. 年齢（7-Q2）

- 「60～69歳」が24.7%と最も高くなっています。以下、「40～49歳」が18.1%、「75歳～」が14.9%、「50～59歳」が14.4%、「30～39歳」が9.8%、「70～74歳」が9.4%、「20～29歳」が4.1%と続きます。最も割合が低いのは「18～19歳」で1.1%となっています。

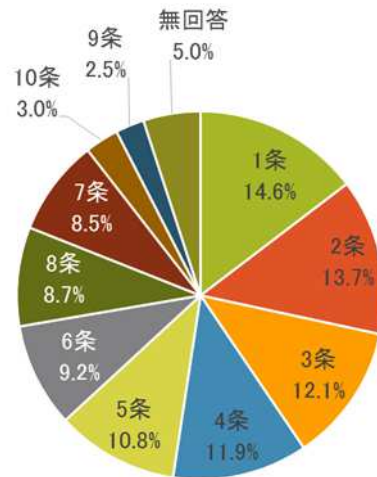
	実数	割合
18～19歳	5	1.1%
20～29歳	18	4.1%
30～39歳	43	9.8%
40～49歳	79	18.1%
50～59歳	63	14.4%
60～69歳	108	24.7%
70～74歳	41	9.4%
75歳～	65	14.9%
無回答	15	3.4%
合計	437	100.0%



3. 住まい（7-Q3）

- 「篠路1条」が14.6%と最も高くなっています。以下、「篠路2条」が13.7%、「篠路3条」が12.1%、「篠路4条」が11.9%、「篠路5条」が10.8%、「篠路6条」が9.2%、「篠路8条」が8.7%、「篠路7条」が8.5%、「篠路10条」が3.0%、「篠路9条」が2.5%と続きます。

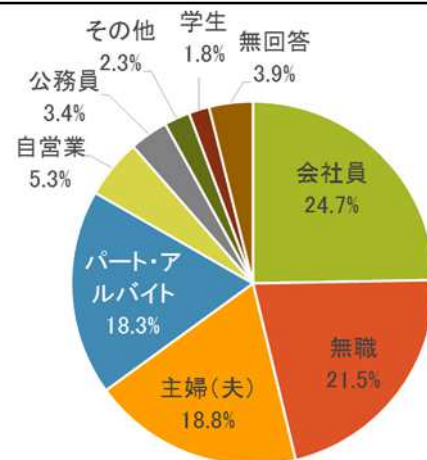
	実数	割合
篠路1条	64	14.6%
篠路2条	60	13.7%
篠路3条	53	12.1%
篠路4条	52	11.9%
篠路5条	47	10.8%
篠路6条	40	9.2%
篠路7条	37	8.5%
篠路8条	38	8.7%
篠路9条	11	2.5%
篠路10条	13	3.0%
無回答	22	5.0%
合計	437	100.0%



4. 職業（7-Q4）

- 「会社員」が24.7%と最も高くなっています。以下、「無職」が21.5%、「主婦（夫）」が18.8%、「パート・アルバイト」が18.3%、「自営業」が5.3%、「公務員」が3.4%、「その他」が2.3%、「学生」が1.8%と続きます。
- 「会社員」、「公務員」、「自営業」といったフルタイムで働いている方の合計が33.4%となっています。

	実数	割合
会社員	108	24.7%
公務員	15	3.4%
パート・アルバイト	80	18.3%
自営業	23	5.3%
主婦（夫）	82	18.8%
学生	8	1.8%
無職	94	21.5%
その他	10	2.3%
無回答	17	3.9%
合計	437	100.0%



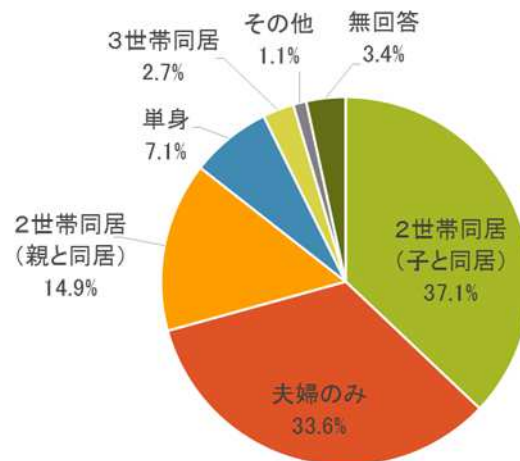
その他の職業

団体職員(2) 年金受給者(2) 会社役員(1)
建築業(1) 看護師(1) 介護職(1)

5. 世帯構成（7-Q5）

- 「2世帯同居（子と同居）」が37.1%と最も高くなっています。以下、「夫婦のみ」が33.6%、「2世帯同居（親と同居）」が14.9%、「単身」が7.1%、「3世帯同居」が2.7%、「その他」が1.1%と続きます。

	実数	割合
単身	31	7.1%
夫婦のみ	147	33.6%
2世帯同居（親と同居）	65	14.9%
2世帯同居（子と同居）	162	37.1%
3世帯同居	12	2.7%
その他	5	1.1%
無回答	15	3.4%
合計	437	100.0%



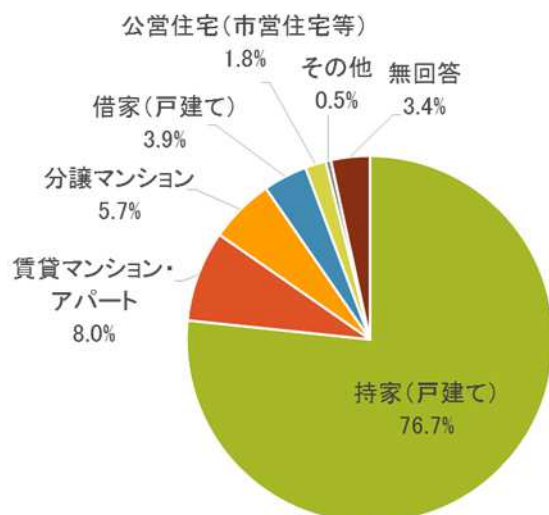
その他の世帯構成

姉・妹(1) 4人家族のみ(1) 1人(1)

6. 居住形態（7-Q6）

- 「持家（戸建て）」が76.7%と最も高くなっています。以下、「賃貸マンション・アパート」が8.0%、「分譲マンション」が5.7%、「借家（戸建て）」が3.9%、「公営住宅（市営住宅等）」が1.8%、「その他」が0.5%と続きます。

	実数	割合
持家（戸建て）	335	76.7%
分譲マンション	25	5.7%
借家（戸建て）	17	3.9%
賃貸マンション・アパート	35	8.0%
社宅・寮	0	0.0%
公営住宅（市営住宅等）	8	1.8%
その他	2	0.5%
無回答	15	3.4%
合計	437	100.0%



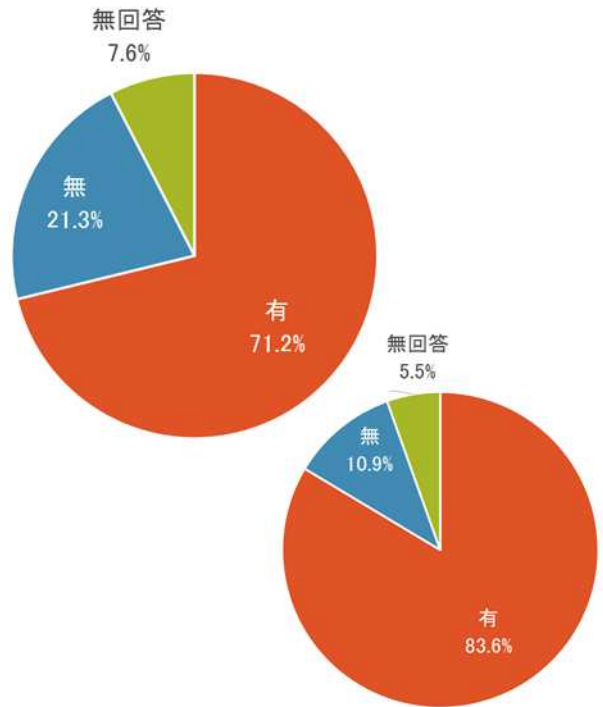
その他のお住まいの形態

1階自宅2階アパートの戸建て(1) 老人ホーム(1)

7. 普通自動車免許の有無（7-Q7）

- 「免許有」が71.2%、「免許無」が21.3%と、免許有りの割合が高くなっています。
- 「免許有」と回答した方の内、「自身の使える自家用車有り」は83.6%となっており、多くの方が自家用車を持っていることがわかります。

	実数	割合
免許無	93	21.3%
免許有	311	71.2%
無回答	33	7.6%
合計	437	100.0%



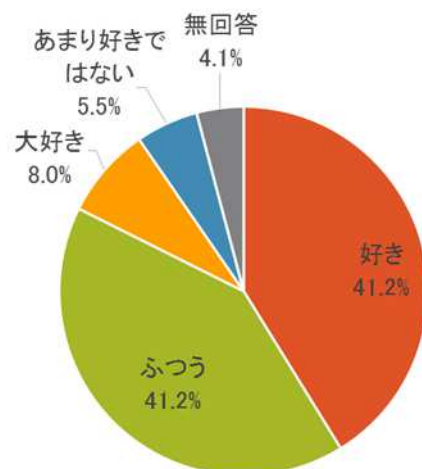
(免許有と回答した人の自家用車の有無)

	実数	割合
自家用車有	260	83.6%
自家用車無	34	10.9%
無回答	17	5.5%
合計	311	100.0%

8. 篠路のまちが好きですか？（7-Q8）

- 「好き」と「ふつう」が同率で41.2%と最も高くなっています。以下、「大好き」が8.0%、「あまり好きではない」が5.5%と続きます。「好きではない」と回答した人はいませんでした。

	実数	割合
大好き	35	8.0%
好き	180	41.2%
ふつう	180	41.2%
あまり好きではない	24	5.5%
好きではない	0	0.0%
無回答	18	4.1%
合計	437	100.0%



III. 調査結果の概要

1. 日常的な生活の場としての篠路について

現在の生活環境の満足度と、将来の篠路駅周辺に求められるまちづくり像を整理しました。

- 篠路地区全体では、「ゆとりある閑静な居住環境」、「買い物の利便性」、「公共サービスの利便性」については満足度が高い結果となっています。一方で、「飲食施設の利便性」については、あまり満足されていません。
 - ☛ 1-Q2
- 駅前の街区には、「買い物施設」「医療施設」「公益施設」といった生活利便性を向上させる機能と「飲食施設」「多世代が交流できる広場」といった集う場所の提供が求められています。
 - ☛ 1-Q3
- 約7割の方が現在住んでいる場所に住み続けることを望んでいる一方で、約2割(15.1%)の方が冬期の交通利便性や除雪への対応の大変さを理由に市内の他地域へ移転したいという意向でした。
 - ☛ 1-Q4
- 居住年数別に見ると、居住年数が短い方は特に市内の他地域へ移転したい傾向にあります。
 - ☛ 1-Q1/1-Q4

2. 地区内の回遊性や余暇活動を楽しむための地域資源について

地区内の回遊性を高め、また、地域資源（自然・歴史）を用いた余暇活動を展開するうえで重要な事項を整理しました。

- 篠路の自然環境については「行ったことがない」と「あまり行かない」の合計が約7割となっており、その理由として交通利便性の悪さや認知度の低さがあげられ、地域資源を活用した地域内の回遊性は高くない傾向にあります。自然環境を訪れる方の目的は、散歩・散策などの個人あるいは少人数での余暇・健康活動となっています。
 - ☛ 2-Q1
- 篠路の歴史や文化については「少しは知っている」という意見が最も多く、居住年数が長くなるほど知っている方が多い傾向にありました。
 - ☛ 1-Q1/2-Q2
- これらの地域資源を伝えていく取組として、歴史を巡るマップの配布や案内サインの設置など、散歩の際に活用できる情報の発信が重視されていました。
 - ☛ 2-Q3
- 現在の篠路駅東側駅前の景観について魅力があると思いますかという設問について、「とてもそう思う」と「どちらかというと思う」の合計が1割以下となっています。
 - ☛ 4-Q1

- 篠路駅東側駅前の魅力向上に向けた取組として、広い歩道など安心して歩ける駅前空間づくりが最も重視されています。
 - ☛4-Q2
- 一方で、駅周辺の高架下空間には駐輪施設や駐車施設の整備による駅周辺の交通利便性向上が望まれています。
 - ☛5-Q1
- 年代別の回答では、篠路駅を「ほぼ毎日」訪れる割合は「18～19歳」が最も高く、それ以外の年代は全て過半を下回っています。徒歩圏域の方でも、篠路駅を「ほぼ毎日」訪れる割合は2割以下となっています。
 - ☛1-Q1/3-Q1/7-Q2
- 篠路駅を利用する方の手段としては、「徒歩」が7割を超えています。
 - ☛3-Q2

3. 市民が主役のまちづくりの展開について

篠路駅周辺地区において、市民が主役のまちづくりを展開するために必要な考え方を整理しました。

- 過半数の方が町内会活動やボランティア活動などの地域活動に参加したことがあり、年齢が高い人や居住年数が長い人ほどこれら活動への参加経験のある割合が高い傾向にありました。
 - ☛1-Q1/6-Q1/7-Q2
- これからの市民主体のまちづくり活動に期待されていることとしては、「良好なまち並み景観の維持」が4割強、「多世代交流」や「公共空間の管理・活用」がそれぞれ3割となっています。
 - ☛6-Q2
- 自身が参加してみたい活動としては、「健康づくりの活動」に次いで「イベント企画」「美化活動」などの割合が高い一方、「無回答」が3割弱となっています。
 - ☛6-Q3
- 篠路駅周辺地区に創出される高架下や公園などの公共空間の使い方として、フリーマーケットや野菜の販売など売り手側としても買い手側としても関われる「物販系のイベント」が多くあげられていました。
 - ☛5-Q2
- 年代別の今後のまちづくり活動への参加意向としては、若い方ほど「篠路のイベントの企画」への関心が高く、年齢が高い方ほど「健康づくりの活動」への関心が高い傾向にありました。また、「美化活動」はどの年代でも2割程度の参加意向がありました。
 - ☛6-Q3/7-Q2

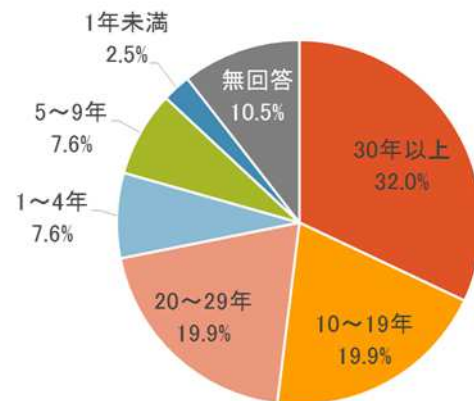
IV. 調査結果の詳細

1. “暮らし”に関する設問

1-Q1 あなたの篠路での居住年数はどれくらいですか。（当てはまる項目1つに○）

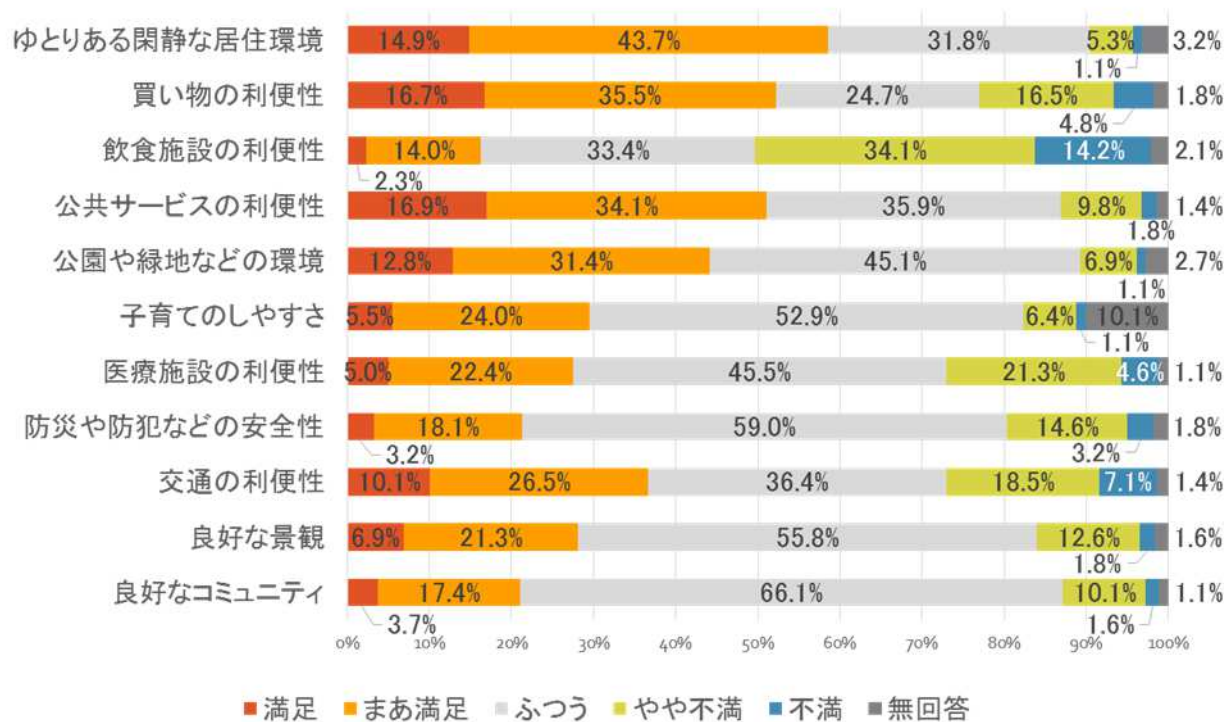
- 「30年以上」が32.0%と最も高くなっています。以下、「10～19年」が19.9%、「20～29年」が19.9%、「1～4年」と「5～9年」が同率で7.6%、「1年未満」が2.5%と続きます。

	実数	割合
1年未満	11	2.5%
1～4年	33	7.6%
5～9年	33	7.6%
10～19年	87	19.9%
20～29年	87	19.9%
30年以上	140	32.0%
無回答	46	10.5%
合計	437	100.0%



1-Q2 現在あなたがお住いの地域の生活環境について、各項目の満足度をお答えください。（5段階評価で当てはまる番号に○）

- 「満足」が最も高いのは「公共サービスの利便性」で16.9%となっています。以下、「買い物の利便性」が16.7%、「ゆとりある閑静な居住環境」が14.9%、「公園や緑地などの環境」が12.8%、「交通の利便性」が10.1%と続きます。
- 「ゆとりある閑静な居住環境」、「買い物の利便性」、「公共サービスの利便性」の3項目は、「満足」と「やや満足」の合計が過半数を占めています。
- 一方、「不満」が最も高いのは「飲食施設の利便性」で、14.2%となっています。
- 「ふつう」の割合が最も高いのは「良好なコミュニティ」で66.1%となっています。以下、「防災や防犯などの安全性」が59.0%、「良好な景観」が55.8%、「子育てのしやすさ」が52.9%と続き、以上の4項目は過半数を占めています。



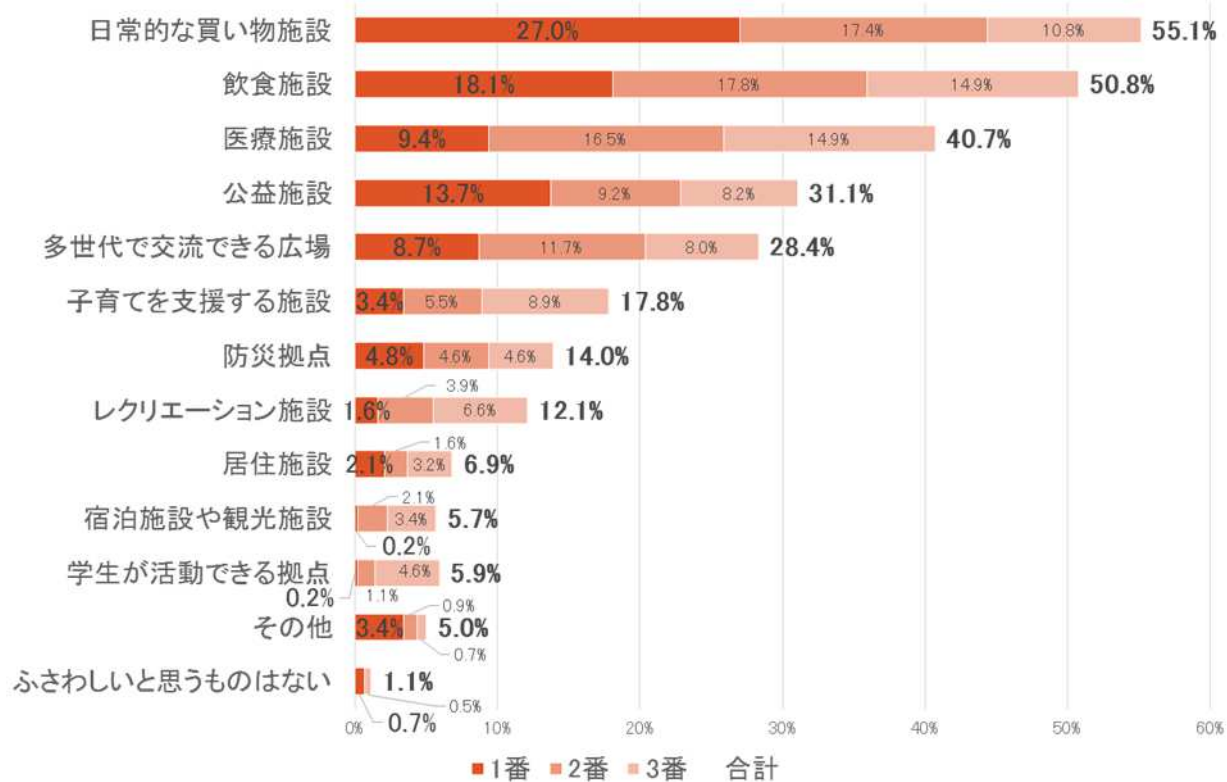
	満足		まあ満足		ふつう		やや不満		不満		無回答	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
ゆとりある閑静な居住環境	65	14.9%	191	43.7%	139	31.8%	23	5.3%	5	1.1%	14	3.2%
買い物の利便性	73	16.7%	155	35.5%	108	24.7%	72	16.5%	21	4.8%	8	1.8%
飲食施設の利便性	10	2.3%	61	14.0%	146	33.4%	149	34.1%	62	14.2%	9	2.1%
公共サービスの利便性	74	16.9%	149	34.1%	157	35.9%	43	9.8%	8	1.8%	6	1.4%
公園や緑地などの環境	56	12.8%	137	31.4%	197	45.1%	30	6.9%	5	1.1%	12	2.7%
子育てのしやすさ	24	5.5%	105	24.0%	231	52.9%	28	6.4%	5	1.1%	44	10.1%
医療施設の利便性	22	5.0%	98	22.4%	199	45.5%	93	21.3%	20	4.6%	5	1.1%
防災や防犯などの安全性	14	3.2%	79	18.1%	258	59.0%	64	14.6%	14	3.2%	8	1.8%
交通の利便性	44	10.1%	116	26.5%	159	36.4%	81	18.5%	31	7.1%	6	1.4%
良好な景観	30	6.9%	93	21.3%	244	55.8%	55	12.6%	8	1.8%	7	1.6%
良好なコミュニティ	16	3.7%	76	17.4%	289	66.1%	44	10.1%	7	1.6%	5	1.1%

※赤字は最も割合が高いもの
青字は最も割合が低いもの

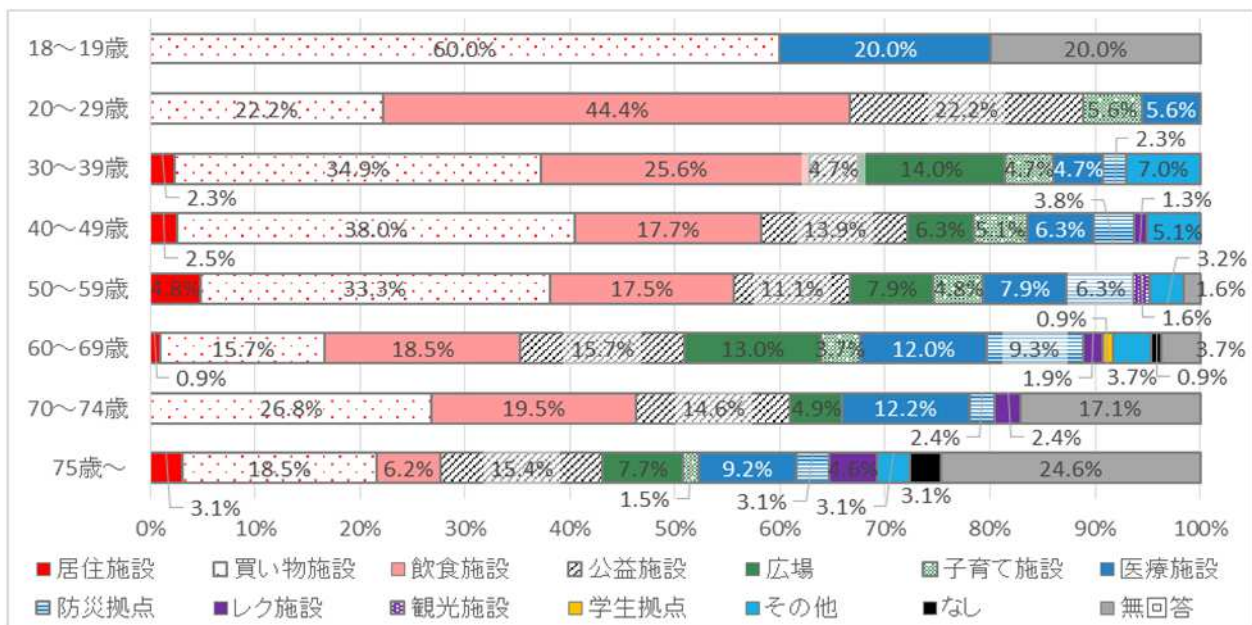
- 1-Q3 篠路駅東側において土地区画整理事業による社会基盤整備が検討されています。あなたが将来の篠路駅前の街区（下図参照）に立地・整備されるにふさわしいと思う施設は何ですか。（優先順位が高いと思うものから順に3つ番号をご記入下さい。）



- 優先順位が1番高いと思われる施設は「日常的な買い物施設」が27.0%と最も高くなっています。以下、「飲食施設」が18.1%、「公益施設」が13.7%と続きます。
- 優先順位が1番から3番のいずれかに選ばれた施設は「日常的な買い物施設」が55.1%と最も高くなっています。以下、「飲食施設」が50.8%、「医療施設」が40.7%、「公益施設」が31.1%、「多世代で交流できる広場」が28.4%と続きます。
- 駅前の街区には、「買い物施設」「医療施設」「公益施設」といった生活利便性を向上させる機能と「飲食施設」「多世代が交流できる広場」といった集う場所の提供が多く求められています。
- 「居住施設」「宿泊施設や観光施設」「学生が活動できる拠点」を優先順位が高いと選択した方は全体の10%未満となっています。
- 年代別の回答では、「飲食施設」が「20～29歳」に特に重視されています。「公益施設」については、「18歳～19歳」を除くどの年代にも一定の割合でふさわしいと思われており、「多世代が交流できる広場」は特に「30～39歳」および「60～69歳」から一定の割合でふさわしいと思われています。
- 札幌市都市計画マスタープラン見直しに関する市民アンケート調査結果では、駅周辺に重要な施設として病院などの「医療施設」が最も重視されているのに対し、篠路地区では「日常的な買い物施設」が最も重要視されています。



【年代別での集計結果】



	1 番目		2 番目		3 番目		1～3 合計	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
マンション等の居住施設	9	2.1%	7	1.7%	14	3.6%	30	6.9%
日常的な買い物施設（スーパーやコンビニなど）	118	27.0%	76	18.9%	47	12.1%	241	55.1%
日常的に立ち寄れる飲食施設（カフェや食堂など）	79	18.1%	78	19.4%	65	16.7%	222	50.8%
篠路出張所や郵便局などの公益施設	60	13.7%	40	9.9%	35	9.0%	136	31.1%
子どもから高齢者まで多世代で交流できる広場	38	8.7%	51	12.7%	35	9.0%	124	28.4%
子育てを支援する施設（保育所や交流施設等）	15	3.4%	24	6.0%	39	10.0%	78	17.8%
病院や薬局などの医療施設	41	9.4%	72	17.9%	65	16.7%	178	40.7%
防災拠点	21	4.8%	20	5.0%	20	5.1%	61	14.0%
文化・歴史などを楽しめるレクリエーション施設	7	1.6%	17	4.2%	29	7.5%	53	12.1%
来街者が利用できる宿泊施設や観光施設	1	0.2%	9	2.2%	15	3.9%	25	5.7%
学生が活動できる拠点（地域まちづくり活動やサテライトキャンパスなど）	1	0.2%	5	1.2%	20	5.1%	26	5.9%
その他	15	3.4%	4	1.0%	3	0.8%	22	5.0%
ふさわしいと思うものはない	3	0.7%	0	0.0%	2	0.5%	5	1.1%
無回答	29							
合計	(回収数 437)		1201				247.8%	

※その他の記述

図書館(3) 駐車場・駐輪場(3) 本屋、レンタル、カフェなどの複合施設(2) 明るく出入りしやすい施設(1) 居酒屋(1) 北区役所(1) 車が通れる東西をつなぐ道路(1) 交番(1) 五ノ戸の森、旧琴似川緑道に続く多彩な街路樹、電線の埋設(1) 自然緑地(1) 倉庫群の保全(1) 地下鉄駅(1) 天候の悪い時でも子どもを遊ばせられる場所(1) 花畔札幌線拡幅(1)

c. f. 札幌市都市計画マスタープラン見直しに関する市民アンケート調査結果

(平成 27 年 1 月)

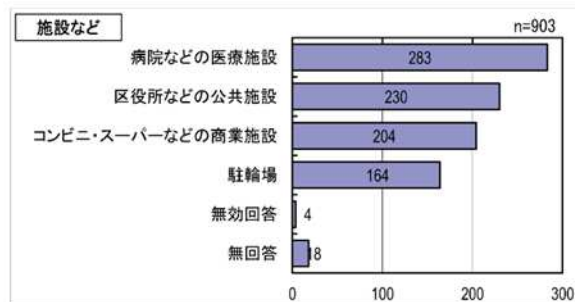


図21 地下鉄やJR駅周辺に重要な施設(施設)

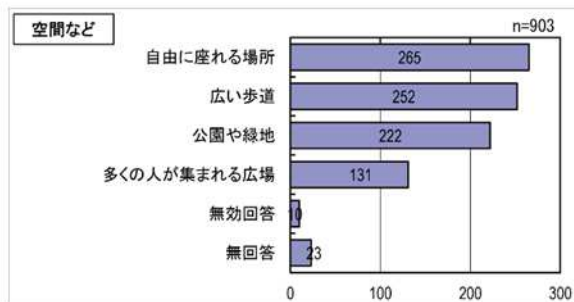
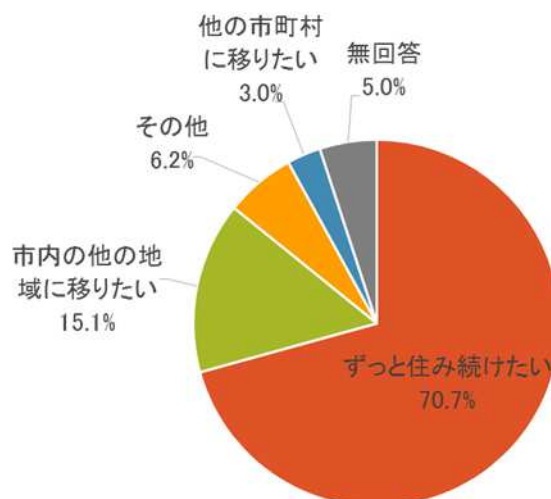


図22 地下鉄やJR駅周辺に重要な施設(空間)

1-Q4 あなたは今後も篠路に住み続けたいと思いますか。（当てはまる番号1つに○をつけ、具体的な内容があればご記入ください）

- 「ずっと住み続けたい」が最も高く、70.7%となっています。続いて、「市内の他の地域に移りたい」が15.1%となっています。
- 「ずっと住み続けたい」理由として、「持家のため」「住み慣れているため」「生活環境が整っているため」が多くあげられました。
- 「市内の他の地域に移りたい」理由として、「冬の交通の便が悪いため」「地下鉄沿線に移住したい」が多くあげられました。
- 居住年数別の回答では、居住年数に関わらず「ずっと住み続けたい」の割合が高くなっていますが、居住年数が「1～4年」では「市内の他の地域に移りたい」の割合も高くなっています。
- 札幌市都市計画マスタープラン見直しに関するアンケート調査結果では、「ずっと住み続けたい」が81.0%なのに対し、篠路地区では70.7%となっており、篠路地区の方が1割程度低くなっています。

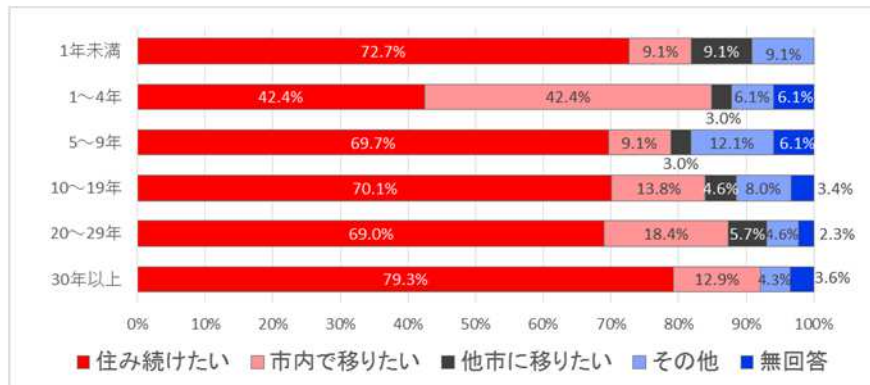
	実数	割合
ずっと住み続けたい	309	70.7%
市内の他の地域に移りたい	66	15.1%
他の市町村に移りたい	13	3.0%
その他	27	6.2%
無回答	22	5.0%
合計	437	100.0%



※その他の記述

マンション等へ転居したい(4) 住み続けるにはもう少し店舗が必要(2) どちらでも良い(2) 引っ越す理由がない(2) 移住の予定がある(1) 今しばらくは篠路で良い(1) 高齢になったら移る(1) 高齢のため移転は考えられない(1) 職場の関係で住まないとならない(1) 住み続けたいが立地の割に土地が高いため、石狩にも行きたい(1) 住み続けるしかない(1) 地下鉄駅のそばへ移りたい(1) 中心部から遠く不便しか無い(1) 転勤の可能性あり(1) 特になし(1) まだわからない(1) 持家のため住み続けると思う(1) 沖縄など(1)

【居住年数別での集計結果】



具体的な内容（理由や地域等）

ずっと住み続けたい
生活環境が整っているため(11) 住み慣れているため(9) 持家のため(8) 住みやすいため(7) 交通の便が良いため(6) 住み続けたいが、除雪などに対する不安はある(5) 生まれ育ったまちのため(4) ご近所付き合いが良好のため(4) 今から他の場所に引っ越しするのは難しい(3) 静かで落ち着いている(3) 自然が豊かで住みやすいため(3) 交通の便をもっと良くしてほしい(2) 治安が良いため(2) 特に不満がないため(2) 引っ越し理由がないため(2) 各家庭の庭や菜園などの緑が多く、老後の生活に良好(1) 家族が近くに住んでいるため(1) 環境は良好だが、世代の循環が心配(1) 閑静な街並、買い物にも困らないため(1) 健康状態によっては市内の他の地域への転居も考える(1) 高齢のため住み続けたい(1) 子どもが大きくなるまでは住み続けたい(1) 今後の生活利便性の向上に期待して(1) 坂道がなく、不安がないため(1) 静かで住みやすいため(1) 自然が多く、愛着があるため(1) 篠路が好きのため(1) 食料品店などの配達サービスが整っているため(1) 地域全体に活気が欲しい(1) 転居費用などの出費は控えたいため(1) 慣れ親しんでいて散策しやすい(1) バス、JR、除雪がすぐ入る(1) 歩道駐車が多いのは難点(1) 持家のため、友人・知人がいるため(1) もっと素敵なまちになって欲しい(1) 友人・知人がいるため(1)
市内の他の地域に移りたい
冬の交通の便が悪い(8) 地下鉄沿線に移住したい(6) 降雪量が多い(3) 除雪が大変なため(3) 交通の便が悪い(2) ルールを守らない人が多い(1) 一人で一軒家の維持するのは難しい(1) タクシーがつかまらない(1) コンビニがなく不便なため。また、去年は除排雪が一度も入らなかったため(1) 子どもが成長したら交通利便性の良い地域に移りたい(1) 公的な除排雪が不通なため(1) 交通機関および飲食施設の充実した地域に移りたい(1) 車を持たない人にとっては生活利便性が悪い(1) 学校が近く子どもの声がうるさい(1) 学生なので親と同居しているが、就職後は職場の近くに移りたい(1) 大型商業施設がなく風が強いため(1) 駅前の生活利便性が向上すれば、住み続けたい(1) いずれ両親の実家がある地域に住む予定(1) 家の前の交通量が多い(1)
他の市町村に移りたい
家が古くなり引っ越しを考えている(1) 職場の近くに住みたいから(1) 土地が狭く車庫の増築など希望するリフォームができない(1) 行ったことのない場所に住んでみたい(1) 除雪等の問題が多すぎる(1) 地元に戻りたい(1)
その他
雪かきしなくてよいところに移りたい(4) 持家なので住み続ける(2) 周りの景観が良くなるなら住み続けたい(1) 地下鉄沿線に移りたい(1) 就職先による(1) 篠路駅の自転車置場の治安が悪い(1) 今後の開発・コミュニティに期待する(1) 高齢になり自宅の管理が不安なため(1) 車の免許がないので、篠路は中心部から遠すぎる(1) JR以外は不便だ(1) (1)

c. f. 札幌市都市計画マスタープラン見直しに関する市民アンケート調査結果

(平成 27 年 1 月)

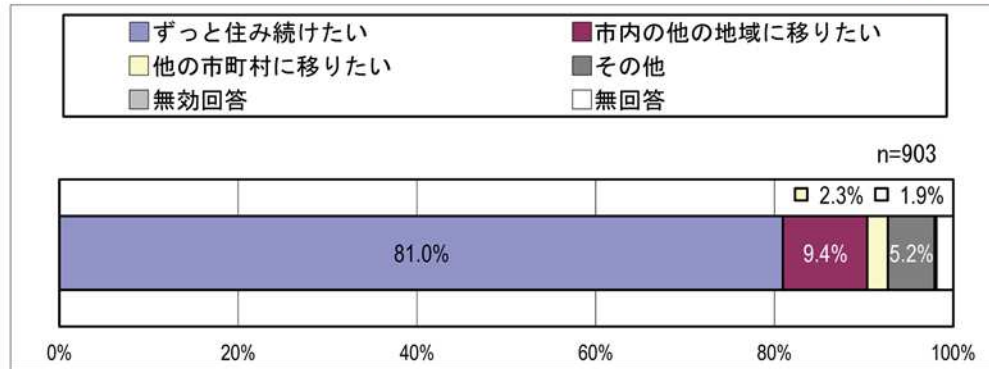


図8 今後も現在の住まいに住み続けたいか

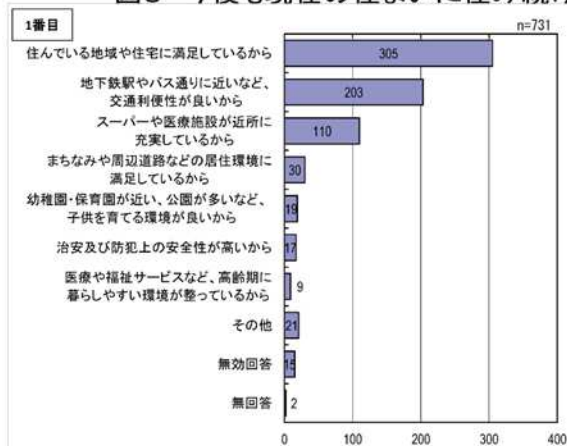


図9 住み続けたいと思う理由(1番目の理由)

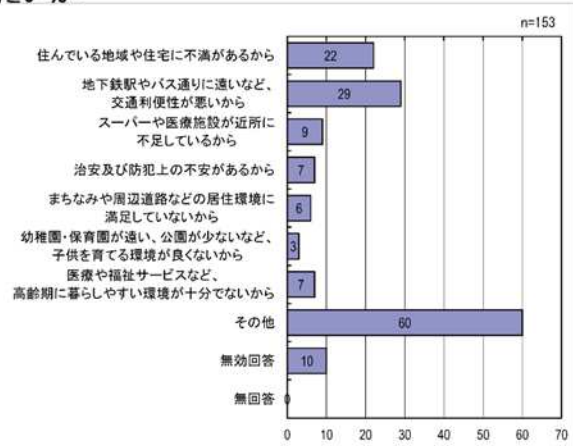


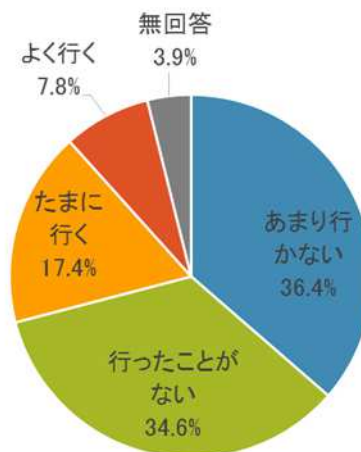
図10 移りたいと思う理由

2. “地域資源”に関する設問

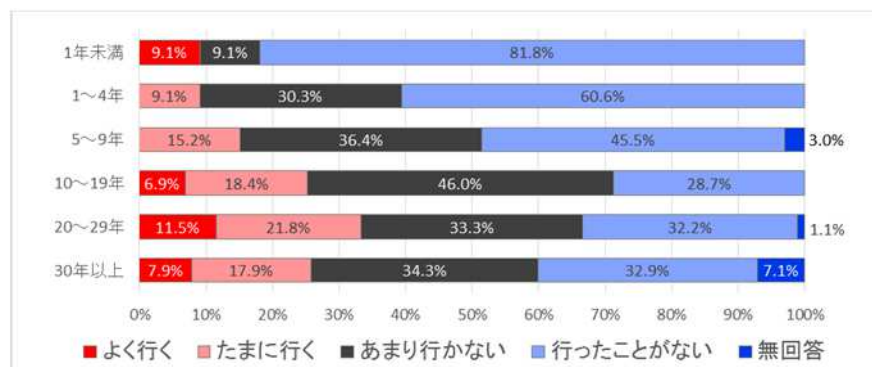
2-Q1 あなたは篠路の自然環境（伏籠川・旧琴似川沿いの緑道や五ノ戸森緑地等）を訪れますか。（当てはまる項目1つに○）

- 「あまり行かない」が最も高く、36.4%となっています。「あまり行かない」と「行ったことがない」の合計が71.0%となっています。また、「よく行く」と「たまに行く」の合計は25.2%となっています。
- 「よく行く」と「たまに行く」目的として、「散歩」や「ウォーキング」が多くあげられました。また、「よく行く」と「たまに行く」場所として、「伏籠川沿い」と「五ノ戸の森緑地」が多くあげられました。
- 「あまり行かない」と「行ったことがない」理由として、「家から遠い」「場所がわからない」「よく知らない」「時間がない」があげられました。
- 居住年数別の回答では、居住年数が長いほど、自然環境を訪れる機会が多い傾向にあります。

	実数	割合
よく行く	34	7.8%
たまに行く	76	17.4%
あまり行かない	159	36.4%
行ったことがない	151	34.6%
無回答	17	3.9%
合計	437	100.0%



【居住年数別での集計結果】



【よく行く・たまに行く】理由と目的

目的	
散歩(45)	犬の散歩(13)
ウォーキング(8)	子どもを遊ばせるため(7)
運動(5)	自然散策(3)
サイクリング(3)	草花の鑑賞(3)
ジョギング(2)	気分転換(2)
草取り(2)	仕事(2)
自然観察(2)	通り道(2)
長い間見ている場所(1)	写真を撮る(1)
緑化活動(1)	旧琴似川沿いの緑道の花壇(1)
魚釣り(1)	篠路の自然環境が好き(1)
祭り、正月(1)	
よく行く場所	
伏籠川沿い(37)	五ノ戸の森緑地(31)
旧琴似川沿い(11)	緑道(5)
百合が原公園(3)	川沿いの緑道(3)
いきいき公園(2)	休憩所(1)
通学路にないため(1)	創成川のほとり(1)
神社(1)	

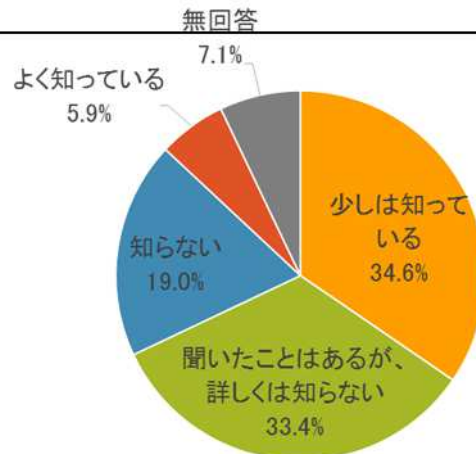
【あまり行かない・行ったことがない】理由

理由
家から遠い(27) 時間がない(19) よく知らない(18) 行く理由・目的がない(18) 場所がわからない(17) 興味がない(10) 行く機会がない(10) わざわざ行こうと思わない(7) 体が不自由なため(7) 忙しい(7) 特になし(6) 通り過ぎるだけ(6) 汚い(5) 歩いて行くには遠い(5) 特に見るものがないため(4) 特に楽しめるものがない(4) 子どもが大きくなって行かなくなった(4) 暗いイメージがあるから(4) 散歩をしないため(3) 東側にあまり行かない(2) ハチが多いため(2) 子どもの頃は行っていた(2) 交通の便が悪いため(2) きれいでないため(2) PR不足(2) 目の前にあるから(1) 他に行く所がある(1) 何となく(1) 年をとっているから忙しい(1) 特に魅力を感じない(1) 出不精なため(1) 知人に会いたくないから(1) 整備されていないから(1) ジメジメしていて足がぬかるむ(1) 自転車で通る(1) 暗いくて虫が多いため(1) 閑散としたイメージのため(1) 学生なので(1) 石狩街道を渡るのが大変(1) 荒れ放題で子連れでは入れない(1) 歩きやすいから(1) アオサギが多く足が向かない(1)

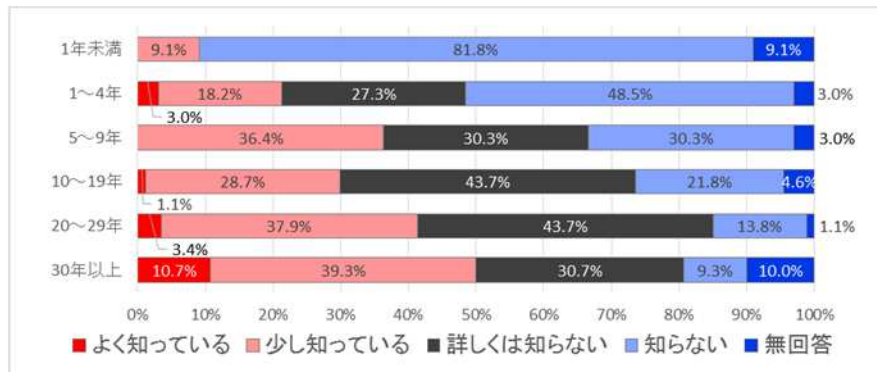
2-Q2 あなたが篠路の歴史・文化（伝統的な歌舞伎や藍染、社寺等）について知っていますか。（当てはまる項目1つに○）

- 「少しは知っている」が最も高く 34.6%となっています。次に、「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」が 33.4%で続きます。
- 居住年数別の回答では、居住年数が長いほど、「よく知っている」が多い傾向にあります。

	実数	割合
よく知っている	26	5.9%
少しは知っている	151	34.6%
聞いたことはあるが、詳しくは知らない	146	33.4%
知らない	83	19.0%
無回答	31	7.1%
合計	437	100.0%

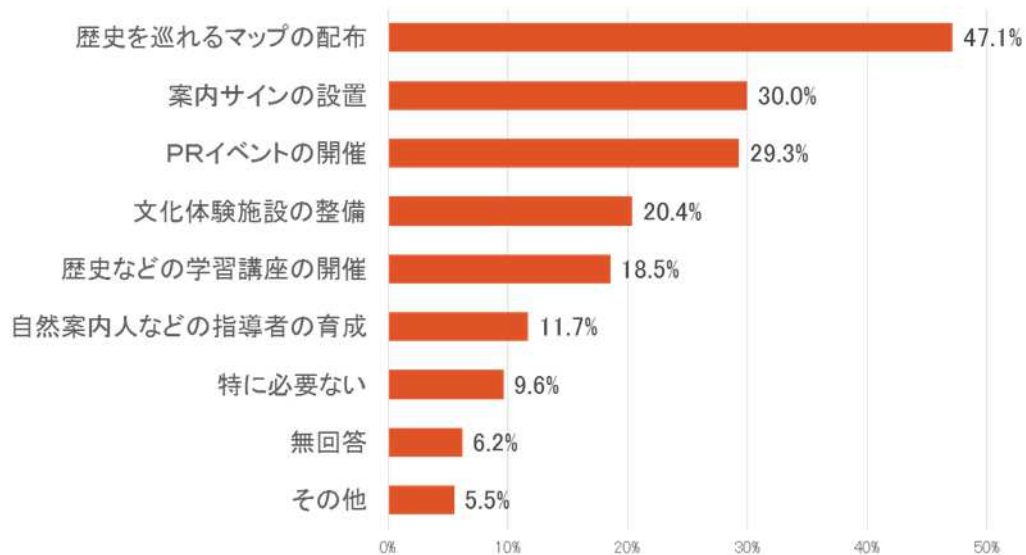


【居住年数別での集計結果】



2-Q3 あなたが自然や歴史・文化等の地域資源を今後も大切に、継承していくために必要だと思う活動や取組は何だと思えますか。（当てはまる項目すべてに○）

- 「歴史を巡るマップの配布」の割合が最も高く 47.1%となっています。以下、「案内サインの設置」が 30.0%、「PR イベントの開催」が 29.3%と続きます。「歴史を巡るマップの配布」や「案内サイン」など、散歩などの気軽な余暇活動を補完する取組が求められています。
- 「その他」として、「出前講座などの小中学校での教育」「看板・案内パネル」などの意見があげられました。



	実数	割合
歴史などを題材とした学習講座の開催	81	18.5%
歴史スポットを巡れるマップの配布	206	47.1%
五ノ戸の森緑地案内人などの指導者の育成	51	11.7%
PRイベントの開催	128	29.3%
歴史スポット案内サインの設置	131	30.0%
篠路の文化体験施設の整備	89	20.4%
その他	24	5.5%
特に必要ない	42	9.6%
無回答	27	6.2%
合計 (回答者数 437)	779	178.3%

※その他の記述

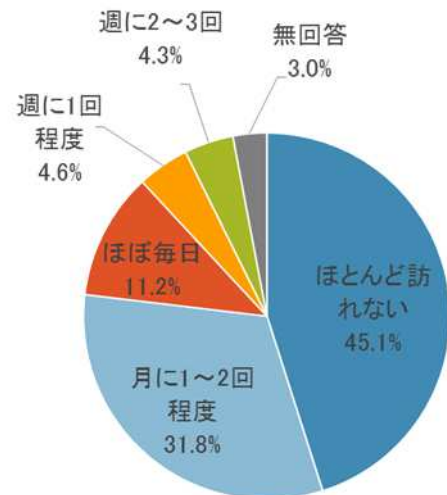
出前講座など小中学校での教育(4) 看板・案内パネル(3) ホームページなどでPR (2)
よくわからない(2) あまり考えたことがない(1) 今の森は住人の事を考えていない(1)
各場所の管理(1) 方法の問題ではない(1) 興味がない(1) 草木の手入れ、環境整備(1)
個々の心掛け(1) 自然は大切だと思うが、歴史文化はわからないため継承すべきかも判断できない(1)
担い手づくりとビジネス的展開(1) 博物館の施設を(1) 道の駅(1) 緑花活動団体をまとめていく団体の成立(1) 若い世代にPR(1)

3. “篠路駅の利用状況”に関する設問

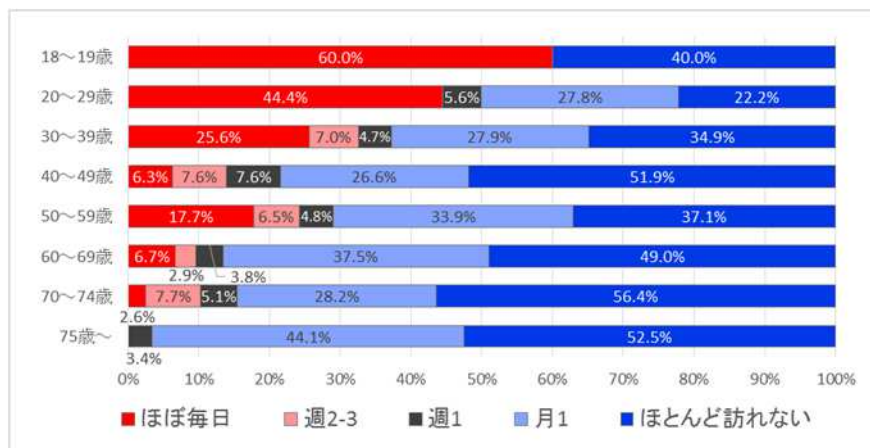
3-Q1 あなたが篠路駅に訪れる頻度をお答えください。（当てはまる項目1つに○）

- 「ほとんど訪れない」が最も多く、45.1%となっています。
- 「ほぼ毎日利用する」は11.2%となっています。
- 年代別の回答では、若い人ほど「ほぼ毎日」の割合が高くなる傾向にあります。
- 職業別の回答では、「学生」は62.5%と割合が高くなっていますが、通勤などでの駅利用が見込まれる「会社員」や「公務員」は2割程度に留まっています。
- 住所別の回答では、駅から500m圏内に住んでいる人は「月に1～2回程度」の割合が最も高く44.4%で、駅から500m圏外に住んでいる人は「ほとんど訪れない」の割合が最も高く、51.7%となっています。「ほぼ毎日」訪れる方は駅から500m圏内の方でも2割程度に留まっています。

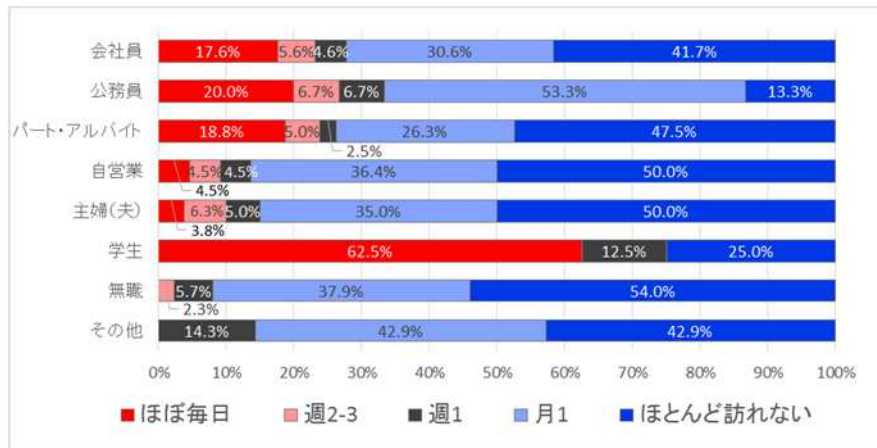
	実数	割合
ほぼ毎日	49	11.2%
週に2～3回	19	4.3%
週に1回程度	20	4.6%
月に1～2回程度	139	31.8%
ほとんど訪れない	197	45.1%
無回答	13	3.0%
合計	437	100.0%



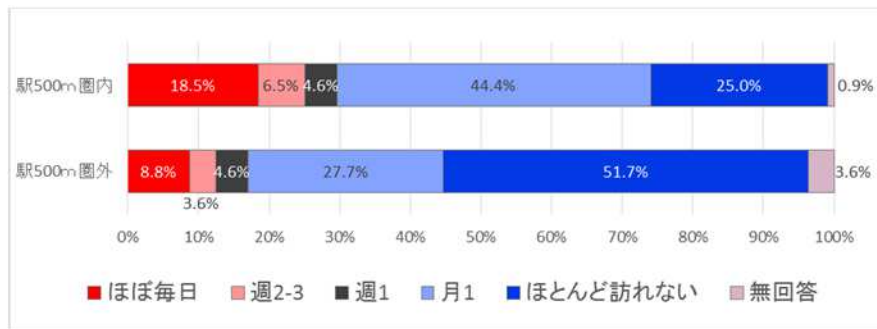
【年代別での集計結果】



【職業別での集計結果】



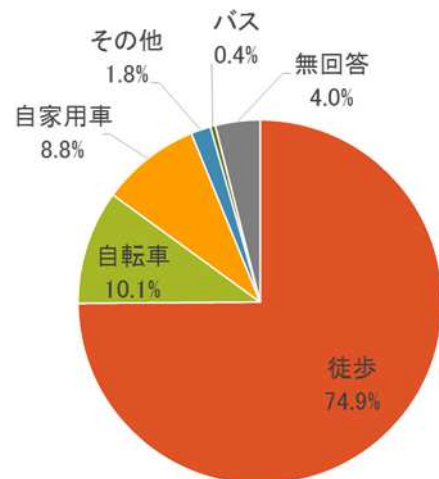
【住所別（駅から500m圏内外）での集計結果】



3-Q2 Q1で「①～④」とお答えの方にお尋ねします。あなたの篠路駅までの主な移動手段をお答え下さい。（当てはまる項目1つに○）

- 「徒歩」が最も多く、74.9%となっています。以下、「自転車」が10.1%、自家用車が8.8%、「その他」が1.8%、「バス」が0.4%と続きます。

	実数	割合
徒歩	170	74.9%
バス	1	0.4%
自家用車	20	8.8%
自転車	23	10.1%
バイク（自動二輪）	0	0.0%
その他	4	1.8%
無回答	9	4.0%
合計	227	100.0%



※その他の記述

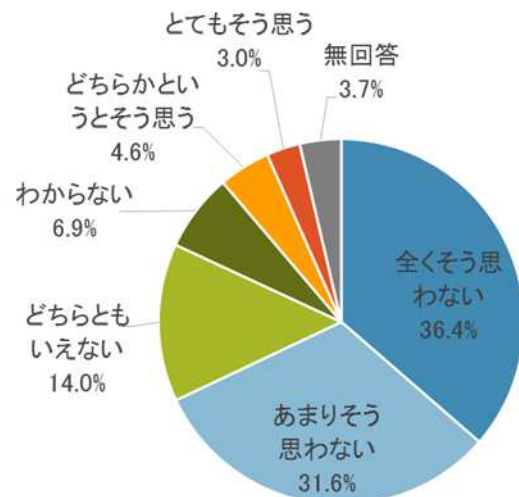
タクシー(1) 一人では歩けないので付き添いの人と(1) 冬季徒歩、春夏秋自転車(1) 自家用車による送迎(1)

4. “まちの魅力”に関する設問

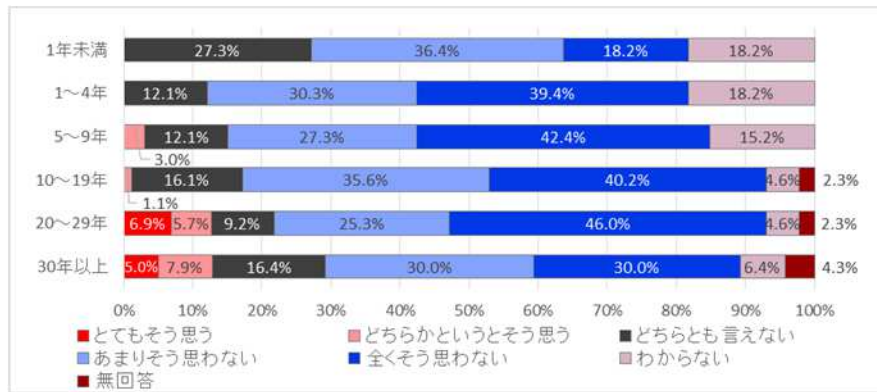
4-Q1 あなたは現在の篠路駅東側駅前の景観について、魅力があると思いますか。(あてはまる項目1つに○をつけ、理由があればあわせてご記入ください)

- 「全くそう思わない」が最も多く、36.4%となっています。「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の合計が68.0%で過半数を占めます。
- 「とてもそう思う」と「どちらかというと思う」の合計は7.6%となっています。
- 居住年数別の回答では、居住年数が長いほど、「とてもそう思う」「どちらかというと思う」の割合が高い傾向にあります。
- 「とてもそう思う」と「どちらかというと思う」の理由のキーワードとして、「神社」や「倉庫」、「駅舎」などの昔からある建物があげられています。
- 「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の理由として、「何もない」「道が狭い」「活気がない」「さびれている」「建物が古い」「夜暗い」などが多くあげられています。

	実数	割合
とてもそう思う	13	3.0%
どちらかというと思う	20	4.6%
どちらともいえない	61	14.0%
あまりそう思わない	138	31.6%
全くそう思わない	159	36.4%
わからない	30	6.9%
無回答	16	3.7%
合計	437	100.0%



【居住年数別】



とてもそう思う・どちらかというと思う

明るいイメージ(1) 新しいものばかりだとさみしい。味のある景観を残してほしい(1) アットホームな感じがGOOD(1) 以前より幅も広くなり良くなったが、もう少し駅周りを整備してほしい(1) 駅舎は素敵だが、周辺がさびしい(1) 活気がない(1) 交番があるから(1) 神社等有り静かで緑もあるし良いと思う。西側の方が北光線側だからにぎわいとバランスが良いと思うので(1) 倉庫等が多く殺風景だがそれも歴史だと思う(1) 特になし(1) 魅力がない(1)

どちらとも言えない

今の景色で嫌なところがない(1) 殺風景。駅が古く暗くセンスなし(1) 寂しい・・・商店もないので出張所以外行く事がない(1) 土地について広さなどよくわからない(1) にぎやかしくなくて好きだが、反面店等が少ないので不便かも(1) にぎわいがない。倉庫群には歴史的な良さを感じる(1) 昔とあまり変わっていない(1) 昔の景観が保存されているわけでもなく、道路拡張などで無秩序に開発されているという感じがする(1) レンガ倉庫は素敵だが他はただの住宅地(1)

あまりそう思わない・全くそう思わない

何もない(16) 道が狭い(12) さびれている(9) 飲食店など立寄る施設が少ない(6) 活気がない(6) 暗い(6) 淋しい(5) 商店が少ない(5) 古い(5) 魅力がない(5) 建物が古い(4) 活気がない、商店が少ない(2) 閑散としている(2) 暗くて淋しい(2) これといって目立った建物が無い(2) 雑然としている(2) 殺風景である(2) 商店街の整備が必要(2) 神社しか魅力がない(2) 何もない、夜暗くて危ない(2) 夜暗くて危ない(2) 「駅前」の言葉のイメージは街の玄関であり、買い物スポットや、飲食店がいくつもあり人が行き交うことだが、実際は真逆に思える(1) 空地に草がぼうぼう(1) あまりにボロく、なぜ西側だけキレイにしたのか不満(1) 石造りの倉庫などは残して欲しいが、お店もなく、道も狭く不便な印象(1) 一目瞭然(1) 美しくない(1) 駅より8丁目通りがメイン(1) 活気がない、駅が古い(1) 活気がない、道が悪い(1) 活気がなくさみしい(1) 気軽に立寄れる場所がない、賑やかさが無い(1) 汚らしい(1) 気にしたことがない(1) 旧篠路村そのまま(1) くたびれた感じ(1) 計画的に作られたまち並みではないので、仕方ない。再開発するなら、魅力的に生まれかわることは可能と思う(1) 現状は何もない、良さは一つもない。何もないなりに徹底して自然に拘るか、利便性を取るか。(1) コンセプトがなさそう(1) さみしい、閑散としている(1) 敷地が狭あいである(1) 篠路駅を建替えし(JR) 玄関としてふさわしくなる様整備する(1) 住んでから変化がない(1) 整備が不十分(1) 整備されていると立ち寄りやすい。明るい雰囲気があると魅力を感じる。(1) 倉庫と古いこじんまりした店があるだけ(1) 倉庫などの資源が活かされていない(1) ただの住宅地(1) 立ち寄れる場所がない、交通の便が悪い、不審者等の情報有り(1) 立ち寄れる場所がない、夜暗い(1) 楽しい、美しいイメージがない(1) 電車に乗る以外行かない(1) 統一性がない(1) 統一性がない、緑が少ない(1) 特になし(1) 特に見るものがない(1) 寂れた田舎のイメージ、何もない(1) 西側に比べて古くさいイメージ。特に駅前は道路も歩道もせまいのでゴミゴミした感じがする。(1) はっきりしない(1) 人がいない(1) 人が集う場所がない(1) 人の流れが全く違う(1) 病院以外で行くことがない(1) 古い、利用できる施設がない(1) 古い建物が多い、緑が少ない(1) まちづくり計画の進捗が遅い(1) 周りから取り残された感じがし、歩いていると寒々とする。(1) 魅力ある店舗がない、活気がない(1) 魅力的な施設がない(1) もう少し美化に協力した方がよい。(1) 物足りない(1) 良く言えば昔ながらの風景だが、悪く言えば古い夜暗い(1) 夜暗い、店舗が欲しい(1) 利用者が多いのに不便(1) 歴史的建物と現代的建物の共存性が少ない(1) 歴史を感じさせると古いとは違う(1) レンガ倉庫など活かせるはずだが、今は寂しい雰囲気(1) 老朽化している、中途半端(1) わかりづらい、閑散としていて淋しい(1) 駅を利用しない(1) 学園都市線の他の駅前とは異なる気がする(1) 活気

がない、立ち寄れる場所がない、自転車置場を整備してほしい(1) 篠路駅も古くて多くの人が利用するのに変 (1) 東側駅前の方はほとんど行くことがない(1)

わからない

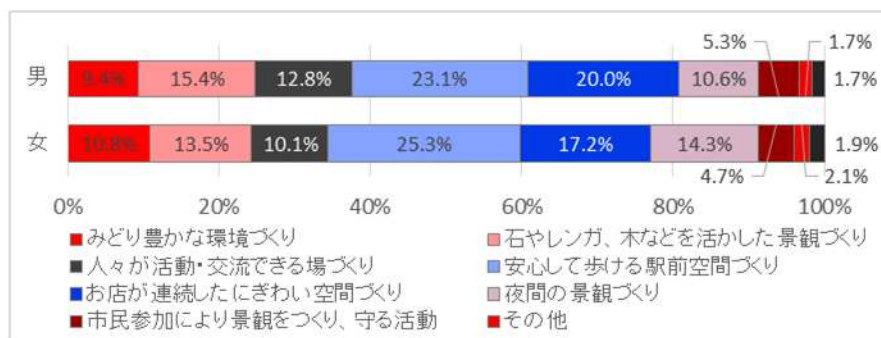
あまり行かない・行ったことがない(6) 栄えていない。暗い(1)

4-Q2 これからの篠路駅東側駅前の魅力向上に向けた取組について、あなたが重要だと思うものは何ですか。(当てはまる項目すべてに○)

- 「安心して歩ける駅前空間づくり」が最も多く、60.9%となっています。以下、「お店が連続したにぎわい空間づくり」が46.2%、「石やレンガ、木などを活かした景観づくり」が34.8%、「夜間の景観づくり」が31.1%と続きます。
- 「人々が活動・交流できる場づくり」は、28.1%、「緑豊かな環境づくり」は25.4%となっており、魅力向上に向けた取組として一定程度重要視されています。
- 男女別の回答では、男女ともに「安心して歩ける駅前空間づくり」が最も割合が高く、「お店が連続したにぎわい空間づくり」が次に続きます。3番目に割合が高いのは、「男性」が「石やレンガ、木などを活かした景観づくり」、「女性」が「夜間の景観づくり」と「石やレンガ、木などを活かした景観づくり」が同率となっています。



【男女別での集計結果】



	実数	割合
身近に自然を感じられる緑豊かな環境づくり	111	25.4%
石やレンガ、木などの自然素材を活かした個性と落ち着きのある景観づくり	152	34.8%
お祭りなど様々な人々が活動・交流できる場づくり	123	28.1%
広い歩道など子どもから高齢者まで安心して歩ける駅前空間づくり	266	60.9%
飲食店などのお店が連続したにぎわい空間づくり	202	46.2%
穏やかな雰囲気を創出する夜間の景観づくり（街路灯やライトアップなど）	136	31.1%
市民参加により景観をつくる活動、景観を守る活動	51	11.7%
その他	20	4.6%
無回答	20	4.6%
合計 (回答者数 437)	1081	197.9%

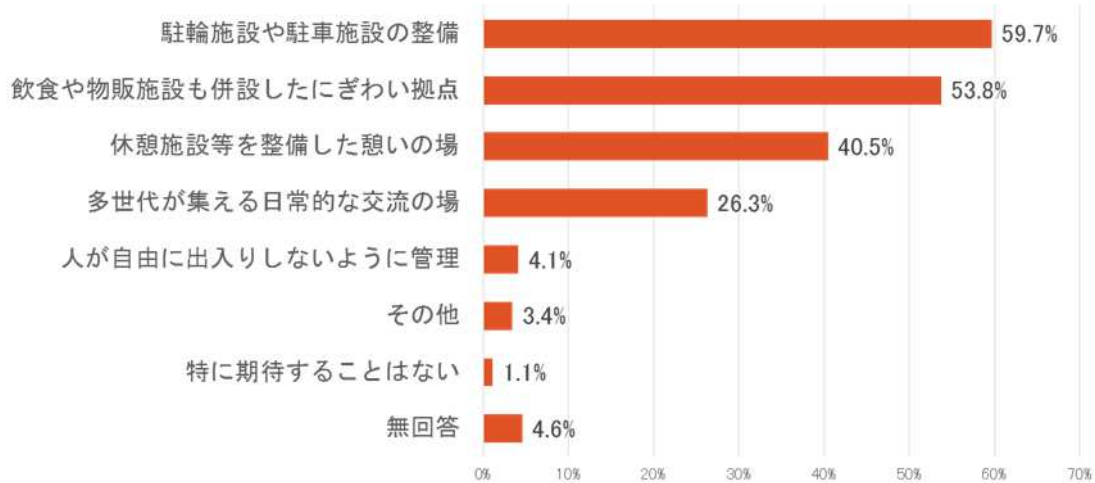
※その他の記述

送迎専用の回転スペース、コンビニ、カフェ(1) 居住施設(1) 空地の利用(1) 浅草みたいな風景(1) 篠路地区内だけで楽しめる施設の整備(1) アジアタウンなど(1) 交番が古い(1) 子供食堂の設置や老人に優しい街づくり(1) 気軽に立ち寄れる場所(1) コンビニ(1) あまり考えたことがない(1) 宅地造成を進める(1) 地下鉄延伸(1) 駐車場の整備(1) 電線の埋設(1) 道路拡幅(1) 活性化が必要かわからない(1) 西側の雑多で汚いイメージの逆を目指す(1) 本屋(1) 車道・歩道の拡幅(1) 安い店、美味しい店(1) 夜でも明るい道(1)

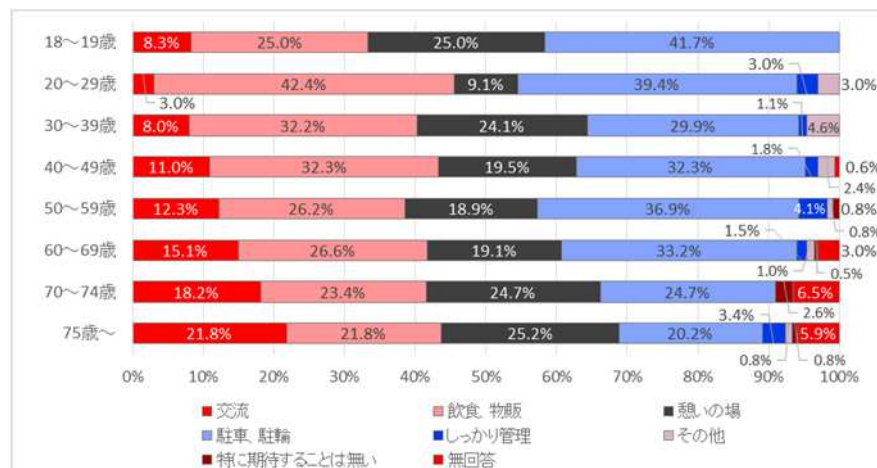
5. “公共空間の利活用”に関する設問

5-Q1 篠路駅周辺地区では、事業化が検討されている鉄道高架により、高架下空間が生まれることが想定されています。あなたは篠路駅周辺の高架下空間にどのようなことを期待しますか。（当てはまる項目すべてに○）

- 「駐輪施設や駐車施設の整備」が最も高く、59.7%となっています。以下、「飲食や物販施設も併設したにぎわい拠点」が53.8%、「休憩施設等を整備した憩いの場」が40.5%と続きます。
- 「人が自由に出入りしないように管理」は4.1%、「特に期待することはない」は1.1%でそれぞれ5%未満となっています。
- 年代別の回答では、若い人の方が「飲食や物販施設も併設したにぎわい拠点」や「駐車施設や駐輪施設の整備」といった生活環境の向上に、年齢の高い方ほど「多世代が集える日常的な交流の場」や「休憩施設等を整備した憩いの場」などの集いや安らぎの空間の創出に期待しています。



【年齢別での集計結果】



	実数	割合
多世代が集える場とし、日常的な交流の場として利用できること	115	26.3%
飲食施設や物販施設も併設し、にぎわいと活気の拠点となること	235	53.8%
休憩施設や植栽等を整備し、日常的な憩いの場として利用できること	177	40.5%
駐輪施設や駐車施設の整備などにより、駅や周辺施設の利便性を高めること	261	59.7%
あまり人が自由に出入りをしないように、しっかりと管理をするべき	18	4.1%
その他	15	3.4%
特に期待することはない	5	1.1%
無回答	20	4.6%
合計	(回答者数 437)	846 193.6%

※その他の記述

安全(2) 保育園(1) フリーマーケットは良いアイデアと思う(1) 武道ができる多目的室(1) バasketボールやスケートボードのできる広場(1) よくわからない(1) 鉄道高架の必要はない(1) 子育て支援施設(1) 自転車が盗まれない治安の良い環境(1) 学生や社会人のための施設(1) 駅舎の下を車も通り抜け可能にする(1) 時期が不明のため具体的なことは言えない(1) 考えたことがない(1) 駅のバリアフリー化、東西の通り抜け可能に(1)

5-Q2 あなたは高架下空間や、公園などの駅周辺の公共空間をどのように使いたいと思いますか。ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記載ください。（なければご記入不要です）

- フリーマーケットや野菜の販売など売り手側としても買い手側としても関われる「物販系イベント」の場としての活用が最も多くあげられました。
- また、「お祭りなどのイベント」「若い人や子どもの集まれるイベント」などの意見も多く、多様なイベントを実施する場所としての活用も望まれています。
- ジムや公園などの「気軽に利用できる運動施設」やテニスコートなどのスポーツ施設などの意見もあげられました。
- 駐車場・駐輪場など、公共交通利用の促進を補完する機能もあげられています。
- 「気軽に集えるスペース」「雑貨店やカフェなどの落ち着ける場所」など交流・憩いの場の創出に関する意見もあげられました。
- 「子どもと遊べる場所」「水遊びができる公園」など、広場や公園の創出についての意見もあげられました。

自由記述（記述者数 109）

フリーマーケットや手作りマーケット、野菜の販売などのイベント(19) 駐車場・駐輪場(9) 気軽に利用できる運動施設(ジム・ヨガ・公園など)(8) お祭りやイベントで賑わう場所(4) 気軽に集えるスペース(4) 子どもと遊べる場所(4) 散歩(3) 水遊びができる公園(3) アート作品の展示・販売(2) コンビニなど(2) 雑貨店やカフェなど落ち着ける場所(2) 多世代が楽しめる空間(2) 夜たまり場にならないような工夫をして欲しい(2) 連続した店舗(2) 若い人や子どもの集まれるイベント(2) 安全・安心(1) 犬も参加できるカフェなど(1)

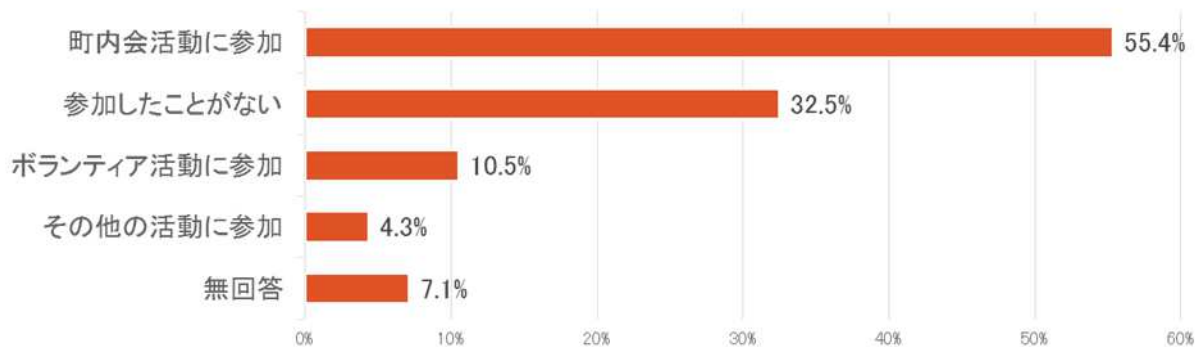
ウィーキングロード(1) 駅のバリアフリー化と新しいトイレの設置。気軽に立ち寄れるカフェ、休憩スペース、銀行、産婦人科(1) オープンカフェなどがあれば犬の散歩時に立ち寄れる(1) 温泉施設(1) 関心がない(1) 気軽に参加できるカルチャー教室など(1) 公園・広場(1) 高架下にダンスや楽器の練習ができるレンタルスタジオ(1) 高架下の事業化はなじまない。駅であることを前提に検討すべき(1) 高架下への駐車場・駐輪場、広場、ベンチの整備。駅ナカにコンビニ(1) 高架下を人が歩ける(1) 高齢者の憩いの場(1) 子どもの集まる場所(1) コンビニ(1) 散歩、休憩、飲食(1) 生活便利施設(1) 桑園のような高架下(1) チ・カ・ホのようなにぎわいのあるスペース(1) 小さなコンサートの開催(1) 駐車場・駐輪場、公園、適切な位置への交番の設置、コンビニ(1) 駐車場・駐輪場、交通経路の確保(1)

駐車場・駐輪場、コンビニ(1) 駐車場・駐輪場、緑化(1) 鉄道高架したら、横新道(今の踏切とセブンイレブンの間)に信号設置(1) 道路の拡幅(1) 日常的な交流の場(1) バーベキュー(1) 広くて緑が豊かで騒音静かで、ゆったりと周辺を見渡せる明るい場所(1) 防災用品や避難用品の保管庫(1) マイナーだがコアなファンの存在する競技や施設(ジオラマのコンテスト・展示・ミニ四駆レースなど)(1) 無理に高架化して利用してもシャッター街になるので、自然のままで良い。(1) 夜間の安心・安全(1) 夜間の安心・安全、他地区の人にも誇れるもの(1) 夜間の安心・安全、東西の行き来ができる通路(1) 雪捨場など(1) 雪対策(1) 歴史などの紹介スペース(1) 若者への起業支援(1)

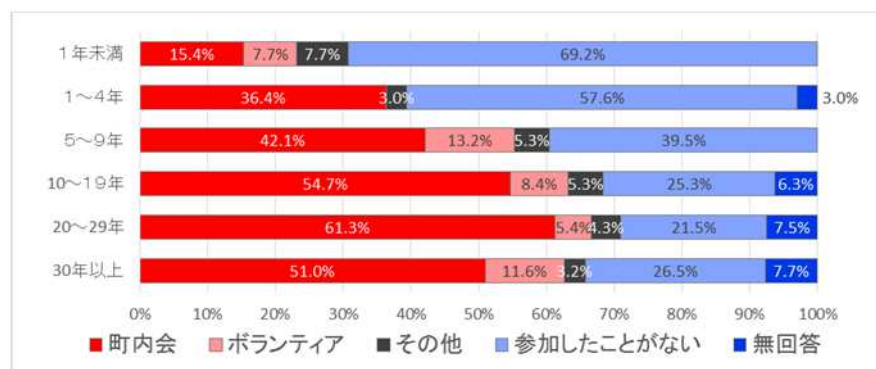
6. “地域のまちづくり活動”に関する設問

6-Q1 あなたはどのような地域活動に参加したことがありますか。（当てはまる項目すべてに○をつけ、差支えない範囲で活動内容をご記入ください）

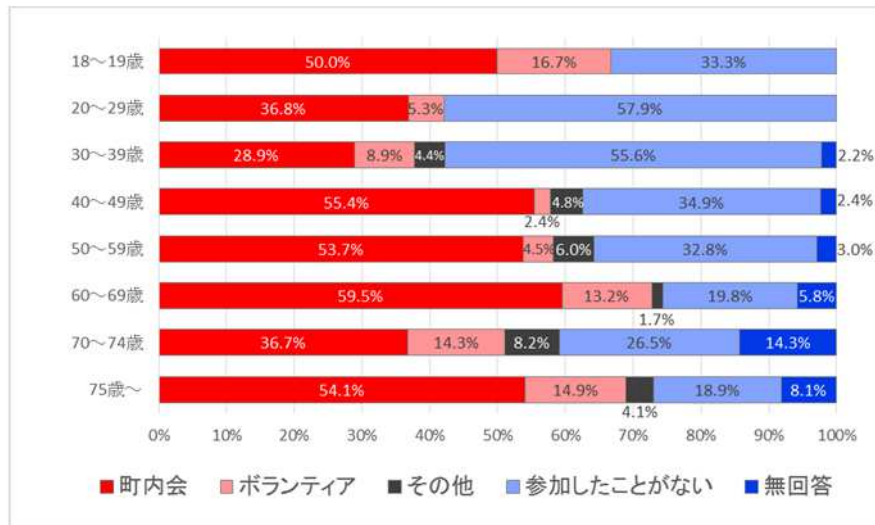
- 「町内会活動に参加」が55.4%と最も高く、過半数の方が町内会活動の経験があります。
- 一方で、「参加したことがない」が32.5%と、3割程度は地域活動への参加経験がありませんでした。
- 居住年数別の回答では、居住年数が長いほど、参加経験がある傾向にありました。
- 参加したことがある方の具体的な地域活動の内容として、「ゴミ拾い」「清掃」「草取り」などの清掃活動などへの参加が最も多くあげられました。また、花植え、花壇整理などもあげられています。
- 「夏祭り」「お祭り」「ラジオ体操」など地域活性化イベントや子どものイベントの手伝いも多く見られました。



【居住年数別での集計結果】



【年代別での集計結果】



	実数	割合
町内会活動に参加	242	55.4%
ボランティア活動に参加	46	10.5%
その他の活動に参加	19	4.3%
参加したことがない	142	32.5%
無回答	31	7.1%
合計	(回答者数 437)	480 193.6%

具体的な活動内容

ゴミ拾い(27) 草取り(13) 公園清掃(11) 清掃(7) 夏祭り(7) 花植え(7) 町内会役員(6) お祭り(4) 子ども会(4) 町内会の班長(4) 婦人部(4) ラジオ体操(3) レクリエーション(3) 花壇整理(3) PTA(2) 盆踊り(2) ジンギスカン(2) 町内会活動(2) 青少年育成(2) 町内会長(1) 学校図書ボランティア(1) 自主的にゴミ拾い(1) 清掃活動(1) 親睦会時の自宅トイレの貸出(1) 五ノ戸の森の自然観察ガイド(1) コミュニティセンターでのバドミントン大会(1) 篠路イースト(1) ちょボラ会(1) 新年会の手伝い(1) スポーツ少年団(1) 太鼓演奏による地域活性化に協力(1) 町内会(1) 交通安全(1) 町内会活動の準備会(1) 施設入居中の利用者様数人をお連れしてイベントに参加(1) 町内会交流(1) 町内会の運動会(1) 公園整理(1) 副班長(1) 募金活動(1) イベント手伝い(1) 祭りの準備・撤収(1) 森を守る会(1) 役員(1) 雪かきボランティア(1) 共同募金活動(1) 子どものイベント(1) 町内ゴルフコンペ(1) ハロウィン(1) 町内の小旅行(1) 篠路神社の祭典(1) スクールガード(1) 老人施設のボランティア(1) 土木部長(1) 連合町内会役員(1) フットパス(1) 老人クラブ活動(1) 子ども向け「お話の会」での読み聞かせ(1) 障がい者宅の家事援助(1) イベント(1) 祭りの手伝い(1) 講演会運営・司会(1)

6-Q2 札幌市では、市民によるまちづくり活動が促進される環境づくりを進めています。あなたがこれからの篠路での市民によるまちづくり活動に期待することは何ですか。（当てはまる項目すべてに○）

- 「良好な街並み景観を維持」が 44.9%と最も多くなっています。次に「多世代が交流できる場づくり」が 34.3%で続きます。
- 「興味がない」は 4.8%に留まっていますが、無回答の割合が 10.3%と比較的高くなっています。



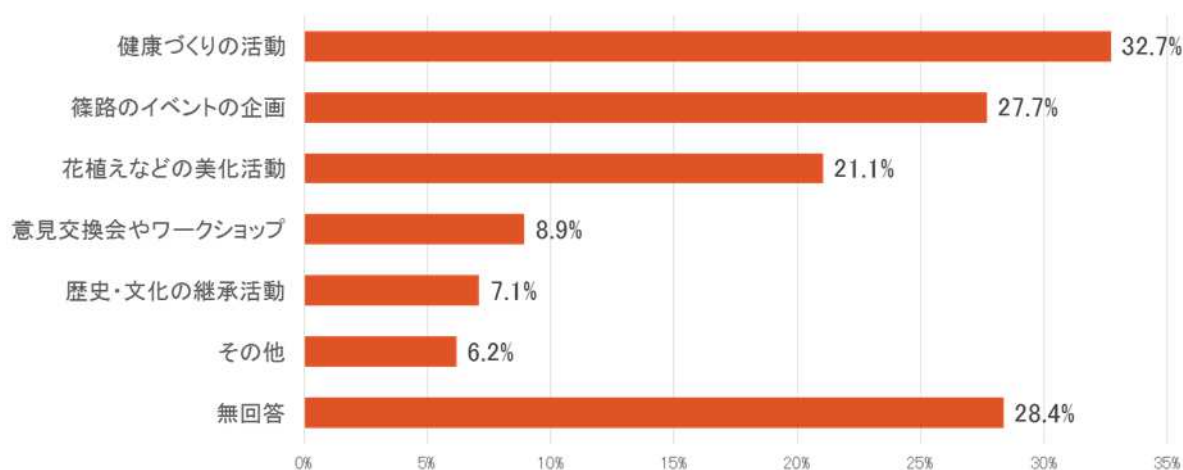
	実数	割合
地域の資源を活用したイベント	96	22.0%
良好な街並み景観を維持	196	44.9%
まちなかの公共空間を適切に管理・活用	133	30.4%
多世代が交流できる場づくり	150	34.3%
その他	11	2.5%
興味がない	21	4.8%
無回答	45	10.3%
合計	(回答者数 437)	652 149.2%

※その他の記述

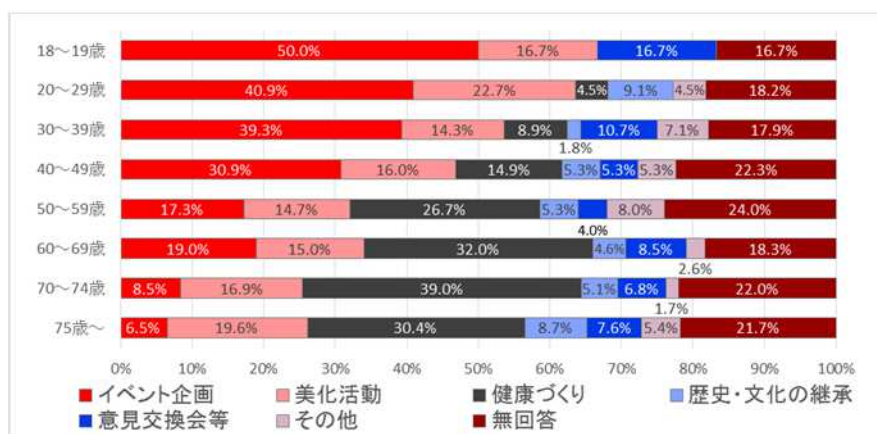
ゴミ拾い(1) ラジオ体操(1) 共同溝整備、道路拡幅(1) 子育てしやすいまちづくり(2)
 武道施設(1) コミュニティ(1) 自然保護(1) 障がい者にやさしいまちづくり(1) 冬
 期の行き届いた排雪(1) まとまりがない(1)

6-Q3 篠路では現在、地域主体による活動や取組が行われています。今後、あなたが参加してみたいと思うものは何ですか。（当てはまる項目すべてに○）

- 「健康づくりの活動」が 32.7%と最も高くなっています。以下、「篠路のイベントの企画」が 27.7%、「花植えなどの美化活動」が 21.1%と続きます。
- 「無回答」の割合が 28.4%と高くなっています。
- 年代別の回答では、若い方ほど「篠路のイベントの企画」への関心が高い傾向にあります。また、年齢が高い方ほど「健康づくりの活動」への関心が高い傾向にあります。



【年代別での集計結果】



	実数	割合
篠路のイベントの企画	121	27.7%
花植えなどの美化活動	92	21.1%
健康づくりの活動	143	32.7%
歴史・文化の継承活動	31	7.1%
意見交換会やワークショップ	39	8.9%
その他	27	6.2%
無回答	124	28.4%
合計	(回答者数 437)	577 132.0%

※その他の記述

特にない(9) 興味がない(3) 子育てが一段落したら色々な活動に参加したい(1) 無理な開発をするのではなく、自然を生かす(1) 障がいのある人にも優しい活動(1) 子育て支援の充実(1) 若者が楽しめるイベント(1) 町内会活動のみ(1) 参加したくない(1) イベント(1) 地域で活動する団体の取りまとめ組織(1) 散歩の途中で体を動かせるようなもの(1) 今あるイベントの告知(1) 独居老人の見守り(1) 親子で参加できるイベント(1) 子ども向けのもの(1)

7. まちづくりについての自由記述意見

※自由記述意見は原文のまま記載しています。

CDショップや本屋がない。ネット通販で買い物をよくする。出掛けようと思える場所が少ない。篠路の良いところを挙げると言われても何も出てこない。	18～19歳	女性
大きめの図書館がほしいです。コミュニティセンターにある図書館より大きく、使いやすい図書館があると嬉しいです。	18～19歳	女性
秋のお祭り等も行きたいが、篠路在住の人達のガラが悪く行きづらい。駅周辺の整備が遅すぎる。	20～29歳	男性
建物が古い分、道路沿いの花をより華やかにしてほしい。手稲が綺麗。	20～29歳	男性
地下鉄が通ればもっといいと思います。	20～29歳	女性
何度も書きますが、駅前の自転車置き場の治安を良くしてほしいです(篠路駅西)私自身盗まれたことがあります、他の方の自転車を盗もうとしている人を見たこともあります。監視カメラを付けたり巡回を強化するなど対策していただけないか。あと、自転車を整理して下さっているボランティア?の方にはいつも感謝しています。	20～29歳	女性
「篠路」のイメージが若い人向けのおしゃれなイメージになったら良いと思う。このままでは高齢化すると思う。	20～29歳	女性
多世代が交流するすてきな町になってほしいです。お年寄りから子育て中の人まで、もう少し歩道などを整備していただけると助かると思います。	20～29歳	女性
駅付近では昔から不審者が多いので不安。	20～29歳	女性
居酒屋等飲食店がもっとあったらいいと思います。	20～29歳	女性
地下鉄!!!	20～29歳	女性
静かさは保ってほしい。	30～39歳	男性
安心して暮らせる街にして下さい。	30～39歳	男性
もっと活気ある地域になると良いと思います。	30～39歳	男性
コミセン以外の武道場を作ってほしい。篠路に関してはあらゆる武道が多いので、武道場と歴史館がコンバインドした施設を作ってほしい。西区の道路のように冬季における雪捨て出来る道路土手をお願いしたい。(雪が道路上に多いため)	30～39歳	男性
篠路で遊べる所を作ってほしい。	30～39歳	男性
これから労働人口が減るので、これから労働人口が増える様なまちづくり、改策にしないと他の人も移住するのが目に見えているので考えをかせてほしい。	30～39歳	男性
お店ができてもすぐにつぶれてしまう現状であり、なかなか定着しない。駅前にマンションではなく、大きな商業施設があれば賑わいが出るのではないかと。正直、駅前にマンションはいらない。駅前に商業施設が出来れば、銀行や郵便局等に施設も利用しやすい(散在すると利用しづらい)	30～39歳	男性
太平、百合が原、屯田が近くで良かったです。残念ながら篠路駅は使用していませんが、きれいな景観になれば行ってみたいと思います。	30～39歳	男性
冬は地下鉄があれば!!!と思う事もありますが、不便には感じていません。ただ、駅の東と西側はさみしいなと思います。駅をきれいにして、東側も整備してくれたら、もっと魅力が出ると思います。駅周辺がさみしいので、子供がいる立場としては少し不安です。とにかく、活気と明るさをお願いします。	30～39歳	女性
公園がもっといっぱいあると良い。道路歩道が狭いところが多いと思う。	30～39歳	女性
森をもう少し手入れして、入りやすくしてほしい。防犯上よくないです。近年変質者が増えています。渡り鳥の「アオサギ」増えすぎて匂い等環境良くないです。森にある立派なベンチ等もったいないです。きれいに、自然(草、花、木)を近くに感じて、近所の人との交流の場にしてほしいです。(ヨガ、フリマ、お茶、森でとれるくり、山ブドウ等の料理の交流など)	30～39歳	女性
方針に“学生や若い方々が住みたくなる”とありますが、今の篠路には車に乗らない人には不便なことが多いです。通学へのバス、電車の本数も少ないし、若い人が利用したい施設があるとは思えません。大人の私ですらスーパーや衣料品、飲食店などに不便を感じているのです。そこをクリアして、若い人の心理を叶えるにはハードルが高い気がします。若い人に対しての方針は次の段階で良いのでは? 若い人とは大学生以上のつもりで回答しました。	30～39歳	女性
篠路全体がすたれているイメージしかない。飲食店の少なさ、古い、北区に住んでいるが東区、中央区に行って用事を済ますことが多い。子供が利用できる施設が公園と児童館以外なく、面白味が無い。年配者が多い印象。	30～39歳	女性

子育てしやすい環境にと思い、白石区から篠路に引っ越してきました。緑道の整備や公園の遊具を新しくするなどをやっていたきたいです。駅は昔から変わらないおもむきがあってとてもいいのですが、通りぬけアンダーパスやトイレなどきれいにしてほしいです。バス停も駅前にターミナルがあると分かりやすく助かります。産科、婦人科と助かります。すてきなまちづくりよろしく願います。	30～39 歳	女性
カフェや軽食など気軽に立ち寄れるお店があまりないので、あるとうれしい。	30～39 歳	女性
駅前の神社に向かう道路が極端に狭く、信号もないので車同士の事故をみたことがあります。銚王者としても通勤通学が多いので、とても危険なので、きっと舗装するとは思いますが、是非歩道拡張をおねがいます。	30～39 歳	女性
図書館があると良いと思います。	30～39 歳	女性
明るい街にしてください。活気がありません。	40～49 歳	男性
歴史をもっとアピールすべきである。在住武士が作った街など・・・	40～49 歳	男性
①子育て支援を中心に高齢者が活躍できる機会があれば良い。 ②女性が就業できる場所が増えることを望む。 ③温泉施設があれば嬉しい。	40～49 歳	男性
雪の捨て場に困っている。	40～49 歳	男性
あれもこれも無理。安全、年寄、子供にやさしいバリアフリーな施設(トイレや集会場など)。使える、使われる施設、公園があると良いと思う。高架下は食堂、居酒屋店があると良い。	40～49 歳	男性
8丁目通りの渋滞が解消されるといい。	40～49 歳	男性
歩道の幅など駅前に良いイメージが無い。魅力ある店なども特に無い為、買い物他地区へ。篠路にしかない魅力かる施設がほしいと思う。	40～49 歳	男性
五ノ戸の森を整備してほしい(入る気がしない)。街路樹が手入れされずにいる。きちんと手入れしてほしい。	40～49 歳	男性
ニュータウンがかなり増え、若い世帯も子どもも増えているのに、子どもたちが日常的に使うもの(文房具やスニーカーなど)をすぐにも買える環境にないのが不満です。	40～49 歳	女性
線路から西側に住んでいるので、東側の状況が分からない感じです。同じ篠路でも石狩街道側はだいぶ遠いし、別の地域のように見えます。(東と西とは)高齢者の施設は必要なので、増えるのは仕方ないと思いますが、以前あった大きめの商業施設は無くなり、コンビニは遠く、さびれていくイメージが強いです。JR・バスの交通機関は整っていると思うので、何かをきっかけに活気づくといいと思います。あと、他の地域を見本にして、ちょっとした市場(東側の使用していない建物を利用して)や町全体で開催するお祭りなど、人が集まる事や歴史を広めるものを配布する事も良いのではないかと思います。	40～49 歳	女性
防犯カメラの設置をお願いしたい。ポイ捨てがなくなってほしい。緑でいっぱいしてほしい。	40～49 歳	女性
横新道の道路拡張と地下鉄が延びるといいと思う	40～49 歳	女性
横新道の渋滞がひどいので早く高架になってほしい。冬の道路渋滞があるので、地下鉄の延伸(屯田のヨーカドーあたりがあると便利)	40～49 歳	女性
自分たちの住んでいる地域はとも環境が良く気に入っているが、中央区や厚別区の人に「篠路」というと、ものすごくイメージが悪いらしく、「篠路に住んでいる。」と言いたくない時がある。「篠路」ではなく「百合が原」だと言いやすい。イメージが向上すると良いと思う。	40～49 歳	女性
具体的にはよくわからないが、若い人が住みたくなるようなまちになってほしい。札幌の中心から遠くても魅力のあるところはたくさんあると思うので。	40～49 歳	女性
夜が暗すぎてコワイ! もっと外灯をつけるべきだと思う。なのでJR篠路駅は全く使わない。東8丁目通り沿いも、24時間営業のファミレスとか作って欲しい。	40～49 歳	女性
除雪が出来ていないと冬は誰も利用しないのではないのでしょうか。けっこう治安が悪いので、防犯カメラなどと良いのでは。	40～49 歳	女性
線路の渋滞を無くすためにアンダーパスを作り、道路を広くし多様なお店(イオンなど)、集客効果。篠路～あいの里方面の活性化。※明るいイメージを!!!	40～49 歳	女性
すべての世代が住みよいまちにしてほしいです。参加したいというわけではないですが、「みんなの想い取りまとめ会議」の開催日程は、共働き子育て夫婦には参加できないと思います。	40～49 歳	女性
駅前の信号のない交差点が危険です。(道新販売所)横新道はありますが、タクシーしか止まろうとはせず歩行者が渡れません。押しボタン式の信号でいいから設置してほしい。郵便局前よりこちらに必要性を感じます。	40～49 歳	女性
JRを使用していないため、歩いて行ける距離ですが、普段篠路駅周辺には足を向けていません。休日も車で動くため、道が混雑することもあり訪れていません。今後、まちづくりが進み気軽に行けるエリアになることを期待します。その後の動きを考えると歩きではなく車で行くと思うので、ぜひ広い駐車場をお願いします。	40～49 歳	女性

篠路駅に車をとめれる場所がほしい。駅周辺にカフェや食事ができる場所、散歩コースなどあれば良い	40～49 歳	女性
昔ながらの伝統を受け継ぎながら、自然な美しい街並みになることを期待しています。	40～49 歳	女性
東口は郵便局や出張所、神社などがあるのに、スーパー・コンビニが減っていき、街も人も(駅も)老いていくイメージが強いが、上篠路公園等、子どもも多い。上手く街づくりをしていければと思います。	50～59 歳	男性
派出所は残して下さい。本屋、レンタルショップ希望します。	50～59 歳	男性
車道、歩道が狭い。駅前の交差点に信号が必要。街灯が少ないので暗い。	50～59 歳	男性
まずはみんなが社会のルールを守る事。まちづくりはその後の話。	50～59 歳	男性
道路などが行き止まりの所が多かったり、狭い所があったりと不便な場所がまだまだあるので、スムーズな人々が不便を思わない動線の“まち”になってほしいと思います。	50～59 歳	男性
お年寄りが散歩できる公園や、体を動かせる施設があるといい。神社の祭りは車や人が多く、駅前道は通らないようにしている。駅の東側の交差点は信号がないので危ない。郵便局前に手押しがあるがそこは必要だと思う。	50～59 歳	女性
公園の隣に住んでいるが、子どもの遊び方が乱暴で困りはてる事がある。見るたび注意しているが、私自身が変人扱いされるので、いたずらされたりする。昔のように、野球が男の子の遊び時代とは異なり、ボール遊びはサッカーの時代。公園などの看板をもう少しきちんとして公共の場であってもルールを(守る項目)を増やしてほしい。	50～59 歳	女性
あいの里拓北と比べて、インクルージョンな活動が少ないと思う。その影響なのか小・中学校や児童会館、保育園で障がいのある子供をあたたく迎える態勢に乏しい。	50～59 歳	女性
駅に宅配ボックスがあるといいな。福住の駅にあるような。あとATM	50～59 歳	女性
横新道とななめ通りの道幅が狭いことがすべての開発に悪影響を及ぼしている。	50～59 歳	女性
夜、駅から自宅まで歩いて帰るのは暗くて不安です。	50～59 歳	女性
篠路駅をきれいにしてほしい	50～59 歳	女性
安心、安全なまちにしてほしいと思います。	50～59 歳	女性
しのろイーストの活動をしましたが、やりきった感があり、今はあとからついていっている状況です。西口のようなさびしい東口にはなってほしくない。それは強く思っています。	50～59 歳	女性
電灯をもう少し増してほしい。暗いところが多いと思います。前には銭湯がありましたが、今は無いので住民がゆったり出来るそんなところも考えて頂きたい。後は、土地があればバスターミナルやイオン等があればと思います。	50～59 歳	女性
高齢化が進み空き家も増えるであろうから、土地や建物を利用したコミュニティ作り、相談やシェアハウス等あるいは子供食堂設置・・・お互い様心を篠路から発信したい。税金はそういう風に使って欲しい。神社さんの近くだから盆踊りもやりたい。	50～59 歳	女性
核及び防災用シェルター(大)、避難所(大)20m以上の高さ必要(地震用)・人命第1に考えた街づくりを!	60～69 歳	男性
余り意識せずに自然のままに進めるのが良い。住民の増減はあろうが、ことさら、意識せず自然のまま、住民のやるがままにしていけることが肝心であろうかと思う。	60～69 歳	男性
分区(篠路区)	60～69 歳	男性
①道路拡幅整備(共同溝の整備による電柱撤去) ②公的除排雪の充実。 ③出張所のサービス強化(防災拠点化)	60～69 歳	男性
駅前の東側幹線道路の拡幅、及び同河川の整備、さらに、駅前で飲食店等の設営もしてもらえると非常にうれしいです。	60～69 歳	男性
まちづくりの為にワークショップ等を開催していますが、我々の声がまちづくりに反映されるのか不安です。行政では、まちづくりの構想がすでにできているのではないですか?	60～69 歳	男性
活気のある街にしてほしいです。	60～69 歳	男性
鉄道高架による西部、東部の一本化	60～69 歳	男性
篠路駅を中心に東と西側を結ぶ活気ある街作りを。芸術家なども参考に。早く区分して篠路区を。それに合わせて街作りを考えて。	60～69 歳	男性
スピード感を持ってやってほしい。	60～69 歳	男性
横新道の踏切がいつも渋滞しています。高架を早急に希望します。	60～69 歳	男性
石狩方面からJR篠路駅までバス路線の開設を望みます。	60～69 歳	男性
古き良き街並みもありますが、寂しい街並みも目立ちますネー。横新道の飲食街等々。まず住む人が増え、子供たちが増えないと活性しないのでは。気の利いた住む器が大事だと思います。老健施設は非常に充実してますネー。	60～69 歳	男性

団地やアパートに入居している若い世代が、地域のまちづくり活動に興味を持っていないのか参加が極めて少ないので、少しでも参加する人が増えるように何か取組みをする必要があると思います。	60～69 歳	男性
篠路駅にエレベーターとエスカレーターがほしい。	60～69 歳	男性
スーパー銭湯が近くにあると便利	60～69 歳	女性
篠路地域の高齢者施設(老人ホーム、老健等)に入居中の方々でも利用できる様に(案内の送信、案内の設置等があれば良いかと)	60～69 歳	女性
息子に言わせると交通便が悪い、暗い、住みにくい。	60～69 歳	女性
高齢者が増える中でお互いに助け合うシステム。例えば、何処の地域で行っている何か手伝うとポイントを貯めて本人が助けてもらう時それを使える。	60～69 歳	女性
篠路の町がとつても明るい町になってほしいです。	60～69 歳	女性
駅への交通が不便なため車になりますが、駐車スペースが無く利用があまりしなくなります。冬は雪が多く除雪が大変です。	60～69 歳	女性
篠路駅まで行くバス路線	60～69 歳	女性
治安が良く住み良い街。景観の良い街になることを望みます。	60～69 歳	女性
若い人たちが住み、町内活動に参加して頂けるような環境づくり、幼稚園、公園等の設備増加をお願いしたい。	60～69 歳	女性
企業誘致等で人口を増やし、経済を活性化させる(働く場所、学校など人を集める)。老人が集える場所を作る。 ※JR篠路駅をきれいにしてほしい。	60～69 歳	女性
他の区に住んだことがないので、ここが好きです。まだ車で移動なので交通の便は、人の話だと、栄町への便が時間がかかるとの事。高齢者が多いので、人との交流が出来る場所が(安く簡単に食事ができたり運動が出来る)あると良いと思います。	60～69 歳	女性
自然災害にそなえ安全、安心な街	60～69 歳	女性
早く篠路区をつくってほしい。	60～69 歳	女性
プール、体育館(北区体育館)みたいのを望みます。	60～69 歳	女性
ラッキーの通りは、信号の手前の為、車の通りが凄く多く、冬などは家の前の道はポコポコで狭くとても危険に思います。夏場はもっと多く本当にうるさいです。いつか事故が起きるのでと。この頃は子供達も多く通るので本当に心配です。	60～69 歳	女性
特になし	70～74 歳	男性
昨年篠路に越してきて初めて篠路コミュニティセンターでお筆の演奏があるとわかり楽しみにいきました。一階の入口に折りたたみイス(布張りでシミダラケ)気持ちが悪く、すぐそばでは男性たちが囲碁をやっていて、大声でせつかくの演奏がゆったりと聞けず。センターをもう少し小きれいでゆったりした場所にと。イスも取替え、あれ以来懲りてセンターに足を運ぶことはしなくなりました。駅周りをゆったりきれいにしてほしいです。(美化)を望みます。駅周り、センターなどきれいに篠路のイメージアップ。	70～74 歳	女性
1人で出かけても仲間が出来る場所があるといいね。	70～74 歳	女性
もし鉄道高架になったら、老人、障害者にもやさしい使いやすいものを望みます。	70～74 歳	女性
篠路駅を中心に早く整備してほしい。街に行くにもJRは便利だしもっと利用したい。	70～74 歳	女性
静かな地区なのでとても良い。	70～74 歳	女性
充実した医療施設があったらいいと思う。今の医療では必ずバス等を利用して遠くに行かなければならず不便。	70～74 歳	女性
全体的に篠路地区がバラけている。スーパーにしても独占的だし遊ぶ所も少ないなど	70～74 歳	女性
年齢のせい官公庁、銀行、郵便局等が歩いて一寸遠い気がする。	75 歳～	男性
大きな総合病院が出来るといいと思っております。・駅前に出張所を移して(高い建物にして)上の階に避難所を作るなどしてほしいと思います。今はどこに避難していいのかわかりません。	75 歳～	男性
住宅地を縦貫して4車線幹線道路ができて、静かな住居環境が破壊されて迷惑している。篠路に限らず札幌市の道路行政(車優先、他交通機関との連携不備)に対して大いに不満。	75 歳～	男性
この地域の水郷の美しさを生かしてください。	75 歳～	男性
北区を分区して篠路区を実現させてほしい。	75 歳～	男性
冬の除雪で大変な思いがあり、あまり好きになれません。ゴミステーションの雪かきも大変な作業です。	75 歳～	男性
篠路地域は高齢化がそうとう進んでおり、活気がないので、各種小規模商店の誘導が必要かと思っています。	75 歳～	男性
旧琴似川流域が水が流れるような空気ですが、予算は厳しいようですけど篠路地区は遅れていると思います。よろしくお願致します。	75 歳～	男性

一丸となったまちづくりの推進が必要である。	75歳～	男性
篠路駅周辺を高架にして東西の交通を良くしてからの話です。	75歳～	男性
“みんなの想い取りまとめ会議”に参加して居ません。今後機会があったら参加したいと思って居ります。希望として若い人の参加意欲を多く受け止めて、出来る限り若い人の意見こそ未来の発展に生かされると思います。	75歳～	男性
篠路に住んでまだ年数がたっていないので、自由に意見を言える立場にない。	75歳～	男性
住みついてから30年余りになりますが、今になっては静かでお友だちもできていますので満足でしょう。まちづくりと言っても今よりにぎやかにならなくても住みやすい。	75歳～	女性
ポプラの木を切ってほしい。綿が飛んできて困る。町の花を市が出すのはやめてほしい。道路ががたがた古い。	75歳～	女性
私の病院も近いし買い物場所も近いしバスも1時間に4本位来るし静かな町内だし暮らしやすいです。	75歳～	女性
篠路駅への循環バスの運行を計画して欲しい。	75歳～	女性
駅にエレベーターがほしい。足が悪いので病院に行くのが大変です。	75歳～	女性
前にも書きましたが、本屋さんが近くにないのが大変困っています。近所の人意見も書きました。	75歳～	女性
篠路に住んで40年以上になります。皆様と仲良く暮らしています。感謝の毎日です。	75歳～	女性
駅近くに子ども、高齢者が集まり、軽い体操、おしゃべりをして楽しむ場所があれば出かけたがたい。	75歳～	女性
年を取っても暮らしていける街。	75歳～	女性
・北区役所まで行かず、出張所でも手続きが出来るよう多様化してほしい。 ・駅周辺に銀行、交番、軽食喫茶、ファミリーレストラン、コーヒーショップ、理・美容院、篠路の季節の新鮮野菜の直売店、衣料品店等。・現在のバス通りから駅前に向かう道路は歩行者道路で広く、木陰、四阿があり、ベンチ、休む場所があってもいい？ ・他の件ですが、冬期間の除雪のお願いです。篠路小学校バス発・着ターミナルから篠路3条7丁目、バス通りの歩道の除雪、斜めの雪道、すべるのでとてもこわいです。	75歳～	女性
公共施設は便利ですし、駅の汽車の走る眺めが最高です。自然に恵まれた篠路が大好きです。	75歳～	女性

